

令和2年度

事業報告書



# 目 次

概 要	・・・・・・・・・・	1
各部所事業報告		
総務・企画情報部	・・・・・・・・・・	3
地域福祉部	・・・・・・・・・・	8
市民活動支援部	・・・・・・・・・・	26
福祉資金部	・・・・・・・・・・	36
施設団体支援部	・・・・・・・・・・	41
身体障害者福祉センター	・・・・・・・・・・	52
社会福祉介護研修センター	・・・・・・・・・・	65
福祉サービス運営適正化委員会	・・・・・・・・・・	84



## 令和2年度事業報告（概要）

県社協では、第四次中長期活動計画「だいふくプラン2018」の基本理念である「強い絆で結ばれた地域社会の構築」を念頭に、「安心・安全で尊厳のある自立した暮らしの実現」に向けて、構成組織である社会福祉協議会、社会福祉法人・福祉施設、民生委員児童委員協議会、関係福祉団体との連携・協力のもとに、重点課題への対応をはじめとする各事業の推進に取り組んだ。

また、「経営基盤強化・発展計画2019」の着実な推進により、内部統制機能の強化、人材の確保・育成及び情報発信の強化等を通して法人の経営基盤の一層の強化を図り、時代のニーズや変化に機敏に対応できる組織の構築に取り組んだ。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業実施にあたり感染予防対策を講じると共に、集合研修とオンライン研修を同時並行で行うハイブリッド方式の研修を実施した。

### 1 地域福祉推進の強化

住民主体による地域福祉活動の推進を図るとともに、福祉サービス利用者の権利擁護や県民への良質な福祉サービスを提供するための支援強化を図り、さらに地域に密着した福祉活動の一層の強化を図るため、社会福祉協議会の基盤強化に関する研究協議を重ね、地域共生社会の実現に向けた各事業に取り組んだ。

### 2 生活支援事業の取り組み

福祉人材の確保並びに自立支援を目的とした貸付事業に取り組むとともに、生活福祉資金貸付制度の充実強化を図り、生活困窮者への支援を行った。併せて日常生活自立支援事業の充実を図るとともに、社協における法人後見の実施に向けた取り組み支援を行った。

また、社会福祉法人の社会貢献事業の取り組み支援を行った。

### 3 ボランティア活動の推進

災害時に備えた日頃からのボランティアネットワークづくりと災害ボランティアセンターの人材育成の取り組みを行うとともに、ボランティアとNPO、企業等との一層の連携強化を図った。

### 4 フードバンク活動及び子ども食堂事業の推進

平成28年に設立した「フードバンクおおいた」は、寄せられた食品を子ども食堂や児童福祉施設、生活困窮者支援窓口やくらしサポート事業実施施設に提供し、食料支援を図った。

### 5 指定管理施設の充実

大分県社会福祉介護研修センター及び大分県身体障害者福祉センターでは、各種事業の充実を図るとともに、福祉人材の育成及び利用者へのサービスの一層の向上に努めた。

### 6 「経営基盤強化・発展計画2019」の推進

令和元年度に策定した「第二次経営基盤強化・発展計画（令和元年～令和4年）」の

着実な推進に取り組んだ。

## 7 大規模災害への対応

九州社会福祉協議会連合会の幹事県として、九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づき、被災した県社協からの要請を受けて支援業務の調整を行った。

また、生活福祉資金特例貸付のための体制整備を図り、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により失業または減収となった世帯への支援を行った。

## 総務・企画情報部

適切な法人運営を行うため、理事会等各種会議を開催したほか、労務管理を適切に行うとともに、人材育成基本方針のもと人事管理の強化に努めた。

### 1 県社協組織の運営

#### (1) 役員会等の開催

会議名	期日	主な議題
監事監査	6月25日(木)	・平成31年度事業実施状況、決算状況
第249回理事会	7月7日(火)	・職務執行状況報告 ・令和元年度事業報告 ・令和元年度決算 ・会計監査人の報酬 他
第172回評議員会	7月31日(金)	・令和元年度事業報告 ・令和元年度決算 ・役員を選任
決議の省略による 第250回理事会		・令和2年度収支補正予算 ・諸規程の一部改正 ・決議の省略による第173回評議員会の開催
決議の省略による 第173回評議員会		・令和2年度収支補正予算
第251回理事会	3月16日(火)	・職務執行状況報告 ・令和2年度収支補正予算 ・令和3年度事業計画 ・令和3年度収支予算 他
第174回評議員会	3月26日(金)	・令和2年度収支補正予算 ・令和3年度事業計画 ・令和3年度収支予算

#### (2) 評議員選任・解任委員会の開催

期日 令和2年7月8日(水)  
場所 城崎司法ビル 2階会議室  
出席者 委員3名、事務局2名  
議案 評議員の選任について

#### (3) 会計監査人による監査の実施

##### 第1回

期日 令和2年8月26日(水)～27日(木)  
場所 大分県総合社会福祉会館

第2回

期 日 令和2年11月30日(月)～12月2日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館及び大分県社会福祉介護研修センター

第3回

期 日 令和3年3月22日(月)～24日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館

(4) 市町村社協との連絡調整及び各種会議の開催・参加

① 市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長会議

期 日 令和2年7月28日(火)

場 所 大分県総合社会福祉会館 大ホール

出席者 21名

内 容 ・ 県行政説明  
・ 令和2年度県社協重点事業、事業計画

② 市町村社会福祉協議会総務部課長・職員研究協議会

期 日 令和2年12月23日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館 大ホール

出席者 21名

内 容 ・ 講義「同一労働同一賃金における不合理な待遇差とは  
～先行事例や裁判例から学ぶ～」  
・ 議題協議

③ 全国社会福祉協議会・九州社会福祉協議会連合会関係会議等

会 議 名	期 日	場 所
全国社会福祉協議会理事会	6月3日(水)	全社協
	11月22日(日)	全社協
	3月9日(火)	全社協
全国社会福祉協議会政策委員会総会	7月17日(金)	書 面
全国社会福祉協議会政策委員会幹事会	8月26日(水)	全社協
全国社会福祉協議会政策委員会幹事会	6月22日(月)	全社協
	8月27日(木)	全社協
	10月15日(木)	全社協
	12月24日(木)	全社協
	2月25日(木)	全社協
全国社会福祉団体職員退職手当積立金 常任委員会	8月31日(月)	書 面
	2月26日(金)	全社協
都道府県社協常務理事・事務局長セミナー		中 止
全社協常務理事・事務局長会議		中 止
九社連理事会	3月1日(月)	書 面
九社連総務部課長・職員研究会議		中 止
九社連事務局長会議(前期)	8月20日(木)	書 面
九社連事務局長会議(後期)	1月12日(火)	書 面

(5) 職員の資質向上等への取り組み

①	新採用職員研修会（4月8日）	18名
②	市町村社会福祉協議会・社協新任職員研修会（5月12日）	3名
③	社会福祉施設等新任職員研修会（9月12日～10月18日の4日間）	8名
④	社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座初級	1名
⑤	社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座中級	1名
⑥	社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座上級	1名
⑦	メンター・メンティ合同研修（5月29日）	15名
⑧	メンター研修（5月29日）	11名
⑨	災害時外国人支援セミナー（7月31日、8月1日）	4名
⑩	大分県福祉保健部人権啓発研修会（8月3日）	1名
⑪	社会福祉法人の経営力強化研修会（9月7日、9月9日）	2名
⑫	応研Webセミナー（9月16日）	1名
⑬	応研Webセミナー（11月24日～1月31日）	1名
⑭	人事制度セミナー（9月23日）	2名
⑮	人事制度評価セミナー（11月20日）	12名

(6) 職員採用試験の実施

〈総合職〉応募者74名、3名採用

〈PT・OT〉応募者5名、1名採用

(7) 社会福祉関係従事者等の顕彰

10月16日、別府市ビーコンプラザで開催した「第15回大分県地域福祉推進大会」の席上において、147名・26団体の表彰を行った。

① 県社協会長表彰

・民生委員児童委員特別功労者	57名
・社会福祉事業関係功労者	55名
・自立更生者	1名
・ボランティア功労者・団体	7名・5団体
・善意銀行寄付者・団体	1団体

② 県社協会長感謝状

・ボランティア功労者・団体	22名・12団体
・善意銀行寄付者・団体	4名・7団体
・事業協力者	1名・1団体

(8) 指定管理施設の管理・運営

社会福祉介護研修センター及び身体障害者福祉センターの指定管理者として、両施設の効率的な管理・運営に努めた。

(9) 九州社会福祉協議会連合会の運営

昨年度から2年間、本会が九州社会福祉協議会連合会の会長県として事務局を担

うこととなり、九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づき、被災した県社協からの要請を受けて支援業務の調整を行った。

- ① 7月の熊本県豪雨災害による災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員の派遣調整の実施

(10) 「経営基盤強化・発展計画 2019」の推進

第二次経営基盤強化・発展計画（令和元年～令和4年）の着実な推進に取り組んだ。

- ① 経営企画会議の開催
- ② 会計監査人による監査
- ③ 初任給調整手当の支給
- ④ 障がい者の雇用
- ⑤ 人材育成基本方針に基づく研修の受講
- ⑥ 勤怠管理システムの運用
- ⑦ 年5日の年次有給休暇の完全取得
- ⑧ メンター制度の導入（対象者4名に月1回のメンタリング）
- ⑨ 健康経営の実施（産業医の導入、安全衛生委員会運営規程の制定及び開催、健康経営企業一社一健康宣言、ストレスチェックの実施、「おおいた歩得」職場対抗戦）
- ⑩ インターネットバンキング（パソコンFBサービス）の導入
- ⑪ ペーパーレス化の推進（給与明細の電子化）
- ⑫ ホームページのリニューアル

**2 善意銀行の運営**

指定預託金 44 件、一般預託金 7 件、合計 51 件の預託があった。一般預託金については、大分いのちの電話に対して助成を行った。

**3 総合社会福祉会館の運営**

(1) 施設の利用状況

福祉関係団体をはじめ広く一般に、研修、会議、大会等の会場としての利用促進を図った。

(大分県総合社会福祉センター)

区分	福祉関係		一般		計	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	計
大ホール	166 (118)	6,939 (8,719)	40 (40)	2,751 (4,470)	206 (158)	9,690 (13,189)
中研修室	70 (62)	1,164 (1,941)	29 (38)	866 (1,577)	99 (100)	2,030 (3,518)
小研修室	127 (170)	1,126 (2,283)	22 (38)	486 (915)	149 (208)	1,612 (3,198)

合計	363 (350)	9,229 (12,943)	91 (116)	4,103 (6,962)	454 (466)	13,332 (19,905)
----	--------------	-------------------	-------------	------------------	--------------	--------------------

※ ( ) は令和元年度の実績

#### 4 民間社会福祉施設従事職員の福利厚生

##### (1) 民間社会福祉施設職員退職共済事業の実績

	令和元年度	令和2年度
加入者数	9,585名	9,709名
給付人数	1,099名	947名
給付金額	830,074,068円	760,916,638円

##### (2) 民間社会福祉施設互助共励事業の実績

給付金種類	令和元年度		令和2年度	
	人数(名)	金額(円)	人数(名)	金額(円)
弔慰金	8	340,000	8	280,000
傷病手当金	11	120,000	20	280,000
結婚祝金	217	3,255,000	178	2,670,000
出産祝金	277	4,155,000	257	3,855,000
入学祝金	287	5,740,000	247	4,940,000
脱退一時金	111	11,072,665	86	8,906,345
災害見舞金	0	0	6	130,000
合計	911	24,682,665	802	21,061,345

## 地域福祉部

地域共生社会の実現に向けて、各地域の課題に応じた福祉活動を一層推進していくために地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会の基盤強化や役職員の資質向上、関係機関の人材育成及び地域に根ざした活動を展開する地域住民及び関係団体等を対象とした各種支援の取り組みを実施した。

また、子どもたちの成長を応援する輪を広げるとともに、支援が必要な子どもたちが抱える課題の早期発見、多世代を交えた地域の居場所づくりを推進するため、各市町村における子ども食堂等の立上げ及び運営支援を行った。

さらに、生活困窮、ひきこもりの方の就労に係る課題に対応した取り組み、権利擁護に係る課題に対応していくための日常生活自立支援事業の実施及び地域における権利擁護体制の構築のための各種事業を実施した。

### 1 市町村社会福祉協議会の運営や活動強化に向けた支援

社協が取り組む地域福祉の推進と社協基盤の確立強化を図るため、当面する課題についての調査研究を行い、人材育成のための取り組みを実施した。

- (1) 本委員会の開催
- |     |          |
|-----|----------|
| 第1回 | 7月28日(火) |
| 第2回 | 2月10日(水) |

#### (2) 部会の開催

- |                    |     |           |
|--------------------|-----|-----------|
| ① 法人経営・制度政策研究部会    | 第1回 | 9月28日(月)  |
|                    | 第2回 | 3月15日(月)  |
| ② 地域・在宅福祉推進事業等研究部会 | 第1回 | 7月29日(水)  |
|                    | 第2回 | 3月3日(水)   |
| ③ 災害福祉支援研究部会       | 第1回 | 6月11日(木)  |
|                    | 第2回 | 11月26日(木) |

#### (3) 企画・作業部会等の開催

- |                              |     |           |
|------------------------------|-----|-----------|
| ① 我が事・丸ごと地域共生社会の推進に向けた研究企画部会 | 第1回 | 5月19日(火)  |
|                              | 第2回 | 7月21日(火)  |
|                              | 第3回 | 1月26日(火)  |
| ② 玖珠郡広域型権利擁護センター設置検討委員会      | 第1回 | 10月30日(金) |
|                              | 第2回 |           |
| ③ 玖珠郡広域型権利擁護センター設置に係る作業部会    | 第1回 | 9月18日(金)  |
|                              | 第2回 | 1月12日(火)  |

(4) 役職員の資質向上を目的とした会議・研修会の開催

会議・研修名	期 日	会 場	内 容	参加者
市町村社協新任職員研修会	5月12日 (火)	県社会福祉 介護研修セ ンター	1) 講義 I 「社協ってなに? ~社会福祉協議会で働くこと」 2) 講義 II 「社会福祉協議会の使命と活動に必要な視点」	36名
市町村社協課長・係長研修会	11月13日 (金)	県社会福祉 介護研修セ ンター	講義・演習「ファンドレイジング基礎講座」「ファン ドレイジングを成功させる社会的インパクト志向の 地域福祉活動の作り方講座①」 日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET	28名
	1月21日 (木)	オンライン	講義・演習「ファンドレイジング基礎講座」「ファン ドレイジングを成功させる社会的インパクト志向の 地域福祉活動の作り方講座②」 日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET	18名
我が事・丸ごと地域共生社会推進人材養成研修会	7月10日 (金)	県総合社会 福祉会館	<b>第1クール</b> 1) 講義「改正社会福祉法をふまえた地域共生社会の推進について」 厚生労働省 2) 講義「大分県の動向」 大分県福祉保健企画課 3) 講義・ワーク「地域共生社会の実現に向けたわが まちの地域づくりを考える」 県社協・研究企画部会	58名
	8月20日 (木)	オンライン等	第1クール補講(21日(金)、26日(水))も実施	12名
	8月7日 (金)	県教育会館	<b>第2クール</b> (地域力強化推進員コース) 講義・ワーク「地域福祉の動向・地域づくりの手法」 関西学院大学	40名
	12月16日 (水)	県社会福祉 介護研修セ ンター	<b>第2クール</b> (相談支援包括化推進員コース) 講義「地域共生社会の実現に向けた庁内連携・多 機関協働の必要性」 大分大学福祉健康科学部 ワーク「個別事例から考える、個別事例から地域の 取組みを考える」 県社協	22名
	9月～ 11月		<b>第3クール</b> (ブロック別研修、各会場共通) 説明「地域共生社会の概要」 県社協 行政説明「わがまちの地域共生社会に向けて」 市町村担当課 ワーク「わがまちの地域共生社会のかたちとは」「わ がまちの地域共生社会のために必要な取り組みを 考える」 県社協・研究企画部会	

	9月 1日 (火)	由布市庄内 公民館	対象:由布市	12名
	9月 8日 (火)	グランツ たけた	対象:竹田市	27名
	9月11日 (金)	豊後大野市 三重農村環 境改善センタ ー	対象:豊後大野市	48名
	9月25日 (金)	くすまちメル サンホール	対象:玖珠町、九重町	22名
	10月6日 (火)	県東部振興局	対象:国東市	12名
	10月9日 (金)	県総合社会 福祉会館	対象:大分市	17名
	10月20日 (火)	別府市社会 福祉会館	対象:別府市、日出町	23名
	10月23日 (金)	県北部振興局	対象:宇佐市、豊後高田市	22名
	10月29日 (木)	県南部振興局	対象:佐伯市	15名
	11月6日 (金)	臼杵市民会館	対象:臼杵市、津久見市	14名
	11月10日 (火)	中津市教育 福祉センター	対象:中津市	10名
	2月19日 (金)	県社会福祉 介護研修セ ンター	1)行政説明「地域共生社会の実現に向けて」 厚労省 九州厚生局 地域包括(地域共生)ケアア ドバイザー 2)実践発表(14市町) 3)総括	85名
我が事・丸ごと地 域共生社会推進 会議	2月19日 (金)	県社会福祉 介護研修セ ンター	1)行政説明「地域共生社会の実現に向けて」 厚労省 九州厚生局 地域包括(地域共生)ケアア ドバイザー 2)実践発表(14市町) 3)総括 ※人材養成研修の第4クールを兼ねる	85名
市町村社協常務 理事・事務局長 研究協議会	2月10日 (水)	ホテルサン バリーアネ ックス	1)組織活動におけるトップのコミュニケーション エデュケーションパートナーズ 2)地域共生社会の実現に向けた福祉教育 日本福祉大学 3)研究協議 事前提出議題に基づいた研究協議	21名

## (5) 市町村社協研修支援事業の実施

市町村社会福祉協議会職員等の資質向上並びに組織力の強化を図るため、市町村社協が希望する研修内容に対応し、講師及び職員の派遣を行った。

実施回数 10回

日 程	会 場	内 容	参加者
8月10日(月)	九重町保健福祉センター	社協職員研修会	50名
8月28日(金)	佐伯市社会福祉センター	社協発展強化計画の作成について	17名
8月31日(月)	真玉公民館	市民後見人養成講座（日常生活自立支援事業）	13名
9月17日(木)	別府市福社会館	市民後見人養成講座（地域福祉、日常生活自立支援事業）	30名
9月24日(木)	竹田市社会福祉協議会	市民後見人養成講座（日常生活自立支援事業）	30名
11月14日(土)	中津市教育福祉センター	市民後見人養成講座（日常生活自立支援事業）	20名
12月1日(火)	臼杵市社会福祉協議会	市民後見人養成講座（日常生活自立支援事業）	30名
12月18日(金)	九重町保健福祉センター	地域版活動強化方策の作成について	45名
3月4日(木)	Zoom 配信	地域共生社会の実現に向けた福祉教育とは	—
3月30日(火)	豊後高田市役所高田庁舎	民生委員児童委員地域活動強化方策について	91名

## (6) 地域包括ケア推進に係る人材育成

### ①第1回地域ケア会議コーディネーター養成研修

(地域包括支援センター初任者研修)

期 日 令和2年6月30日(火)

会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン

内 容 「地域ケア会議を活用した介護予防事業の実践」

九重町健康福祉課 日野幸治 氏

「地域ケア会議における司会者の役割」

株式会社ライフリー 代表取締役 佐藤孝臣 氏

参加者 79名

### ②第2回地域包括支援センター初任者研修

期 日 令和2年8月4日(火)

会 場 大分県総合社会福社会館、オンライン

内 容 行政説明、「総合相談業務、権利擁護業務について」

大分県社会福祉士会 兵頭和浩 氏

参加者 61名

### ③地域包括支援センター現任者研修

期 日 令和2年9月23日(水)

会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン

内 容 「介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメントの考え方」

神奈川県介護支援専門員協会 副理事長 松川竜也 氏

参加者 38名

### ④第3回地域包括支援センター初任者研修

期 日 令和2年9月24日(木)

会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン  
内 容 「介護予防ケアマネジメントと窓口業務における相談対応・合意形成  
の基礎知識～チェックリストの効果的な活用方法」  
神奈川県介護支援専門員協会 副理事長 松川竜也 氏

参加者 58名

⑤生活支援コーディネーター養成研修（初任者）

期 日 令和2年11月20日（金）  
会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン  
内 容 「防府市における生活支援体制整備事業について」  
防府市高齢者福祉課 主任 三輪徹郎 氏  
防府市地域包括支援センター  
生活支援コーディネーター 栗栖明莉 氏

参加者 45名

⑥生活支援コーディネーター養成研修（現任者）

期 日 令和2年12月3日（木）  
会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン  
内 容 「中間市における生活支援体制整備事業について～社会資源の活用」  
中間市介護保険課高齢者支援係  
地域包括支援センター 原 舞 氏

参加者 52名

⑦第2回地域ケア会議コーディネーター養成研修

期 日 令和2年12月10日（木）  
会 場 大分県社会福祉介護研修センター、オンライン  
内 容 「コーディネーターが習得すべき専門知識とその活用」  
大分県理学療法士協会ほか6団体  
「合意形成に向けたアプローチ～生駒市での実践を通して」  
厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課  
地域づくり推進室長補佐 田中明美 氏

参加者 70名

⑧第1回生活支援コーディネーター連絡会

期 日 令和2年12月18日（金）  
会 場 大分県総合社会福祉会館  
内 容 「コロナ禍における地域福祉活動の展開」  
福岡市社会福祉協議会 地域福祉部長 藤田博久 氏  
「福津市における生活支援体制整備事業～移動支援～」  
福津市健康福祉部高齢者サービス課  
第1層生活支援コーディネーター 清水民樹 氏  
福津市社会福祉協議会 地域福祉係長 中島 浩 氏

参加者 45名

⑨第2回生活支援コーディネーター連絡会

期 日 令和3年2月9日（火）  
会 場 大分県庁新館、オンライン  
内 容 「コロナ禍だからこそできること～見守りお弁当配達事業、地域支援

サポーター試験配置事業」

国東市第1層生活支援コーディネーター 宮田太一郎 氏

国東市第3層生活支援コーディネーター 松本博晃 氏

国東市地域支援サポーター 武井啓江 氏

「地域ケア会議と生活支援体制整備事業・協議体のつなぎ方」

日向市健康福祉部

高齢者あんしん課地域ケア推進係長 高藤直記 氏

日向市社会福祉協議会 地域支援係長 梅田大介 氏

参加者 70名

⑩大分県在宅医療・介護連携全体研修会

期 日 令和3年2月11日（木）

会 場 オンライン研修

内 容 「ACPと地域包括ケアシステム～地域包括ケアの中でACPをすすめるために私たちが知るべきこと」

国立長寿医療研究センター 医師 西川満則 氏

快護相談所和び咲び 介護支援専門員 大城京子 氏

参加者 149名

⑪大分県在宅医療・介護連携コーディネーター養成研修

期 日 令和3年3月9日（火）

会 場 オンライン研修

内 容 「在宅医療・介護連携支援センターの役割と機能」

千葉県松戸市在宅医療・介護連携支援センター

管理者 川越正平 氏

参加者 137名

(7) 社協職員連絡協議会の運営支援

社協職員の資質向上と情報交換を目的に組織された「大分県市町村社協職員連絡協議会」の運営支援を行った。

① 総会の開催

期 日 令和2年7月30日（木）

場 所 大分県総合社会福祉会館

② 研修会の開催

期 日 令和3年2月24日（水）

場 所 オンライン

内 容 「社協ってな～に？～情報発信のい・ろ・はを学ぶ～」

さいばーとれいん 代表 斉場俊之 氏

(8) 市町村社協事業・行事への支援

市町村社協主催の社会福祉大会等への出席

竹田市（9月28日）、杵築市（11月6日）、由布市（11月25日）

### (9) 善意銀行を通じた社協への物品等の配分

寄 贈 者	品 目	配 分 先 社 協
レイメイ藤井(株)	マスク	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、日出町、九重町、玖珠町
日本生活協同組合連合会	入浴剤	大分市、中津市、佐伯市、竹田市、豊後高田市、杵築市、国東市、姫島村、日出町、九重町、玖珠町
日産プリンス大分販売株式会社・労組	介護用ベッド	大分市、日田市、国東市
一般社団法人生命保険協会大分県協会	福祉車両	日田市、臼杵市
大分教区仏教婦人会連盟	車いす	中津市、竹田市、豊後大野市

### (10) 情報提供

全社協などの中央情報・資料等を随時メール配信した。

## 2 住民や福祉関係者等による地域福祉活動の推進支援

誰もが安心して心豊かに生活できる地域社会を創出するため、住民が地域で役割と生きがいをもち、支え、支えられる関係を築くための小地域ネットワークを普及促進し、地域の福祉力を高めるための事業及び活動を行った。

### (1) 大分県地域福祉推進大会の開催

地域福祉の全県的な推進を啓発する大会として「第15回大分県地域福祉推進大会」を開催するとともに、県社協会長表彰・感謝状の授与を行った。

#### ① 大会実行委員会

期 日 令和2年7月14日(火)

会 場 大分県総合社会福祉会館

#### ② 第15回大分県地域福祉推進大会

期 日 令和2年10月16日(金)

会 場 別府ビーコンプラザ

内 容 表彰式典、意見発表 ※大会資料への掲載

参加者 432名

### (2) 小地域福祉活動を通じた住民主体の地域づくりの手法の検証

住民主体の地域づくり、世代間交流による地域活性化の取り組みとして、別府市青山町における「あおやま広場」の運営支援、立上げからの経緯を報告書としてとりまとめた。

### (3) 買い物弱者への支援に向けた取り組み

移動販売など買い物弱者支援を通じて、地域の多様な団体等が連携し、高齢者等の買い物環境の改善を図るとともに、見守りやサロン等地域のコミュニティ活動を強化すること等を目的に、書面開催による情報交換(第14回買い物弱者支援による地域活

性化連絡会)を実施した。

#### (4) 生活困窮者自立支援制度への対応・支援

県内における自立相談支援事業担当者等が互いの理解と連携を深め、本事業利用者に係る自立促進の視点から、課題や情報の共有を図り円滑な相談事業の実施と本事業を通じた地域福祉の増進に資することを目的に開催した。

##### ① 自立相談支援事業等担当者連絡協議会の運営

###### 第1回連絡協議会(新任職員研修)

実施日 令和2年8月19日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加者 24名

内 容 講義、事業説明、演習(グループワーク)

###### 第2回連絡協議会(担当職員等研修)

実施日 令和2年11月16日(月)

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加者 48名

内 容 講義

###### 第3回連絡協議会(担当職員等研修)

実施日 令和3年3月10日(水)

場 所 大分県社会福祉介護研修センター

参加者 11名

内 容 講義、演習(グループワーク)

##### ② 大分県生活困窮者就労支援協議会の開催

期 日 令和3年3月4日(木)

参加者 13名

内 容 これまでの取り組みと令和3年度事業について、情報交換等

##### ③ 制度周知・広報啓発に関する取り組み

広報啓発用チラシ「働きたいを応援しませんか？」により適宜周知を行った。

##### ④ 就労訓練・就労体験等受入先(企業、法人等)拡大に係る取り組み

###### ア 大分県農業会議への協力依頼

期 日 令和2年6月22日(月)

内 容 農業法人への協力依頼

###### イ 大分県中小企業家同友会への協力依頼

期 日 令和2年8月18日(火)、9月15日(火)、10月19日(月)  
3月25日(木)

内 容 障がい者問題委員会において就労支援に関する情報提供、意見交換及び協力依頼等を行った。

###### ウ 大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会への協力依頼、照会・情報提供

期 日 令和2年12月～令和3年1月

内 容 就労体験、就労支援に関する受入の協力依頼と照会を行い、回答のあった施設の情報を自立相談支援機関へ提供した。

エ 企業等への訪問

期 日 適宜

内 容 自立相談支援機関からの要望等に応じて、企業紹介を行った。

⑤ 寄贈物品（ランドセル）の配分

寄贈のあったランドセルについて自立相談支援機関へ照会し、回答のあった社協等へ配分を行った。

**(5) 権利擁護・地域生活定着支援セミナーの開催**

期 日 令和2年12月12日（土）

会 場 大分県総合社会福祉会館、オンライン

内 容 ・子ども、若者を支えるネットワークについて  
・子どもたちの居場所づくりに関わって～元総長のふれ愛義塾

参加者 122名

**(6) 福祉関係者・行政職員のための権利擁護セミナーの開催**

期 日 令和2年12月4日（金）

会 場 オンライン

内 容 ・成年後見制度の概要について  
・上伊那成年後見センターにおける権利擁護の取組み

参加者 45名

**3 子ども食堂、多世代交流の居場所づくりの推進・普及に向けた取り組み**

子ども支援に関するネットワークを運営し、子ども食堂、多世代交流を進める団体への支援活動や相互の情報交換を促進するとともに、関係機関及び団体との意見交換を実施することで居場所づくりの推進・普及を図った。

**(1) おおいた子ども食堂ネットワークの運営**

① おおいた子ども食堂ネットワーク第1回企画推進部会

実施日 令和3年3月12日（金）

場 所 大分県総合社会福祉会館

参加者 16名

② おおいた子ども食堂ネットワーク ブロック別連絡会

実施日 下記日程のとおり

対象者 県内の子ども食堂運営者及び支援者、民生委員・児童委員（主任児童委員）、PTA連合会、自治会長会、ボランティア連絡協議会、母子寡婦福祉会、社会福祉協議会、教育委員会(SSW)、行政担当課等

内 容 共通講話「新型コロナウイルス感染症 感染対策の基礎知識」

講師 このみの空企業組合 代表理事 小野里 春香 氏

グループミニ会議（with/afterコロナにおけるこれからのつながりづくり）

日 程	会 場	対象地域	参加者
9月 2日(水)	竹田市社会福祉センター	竹田市	15名
9月 4日(金)	別府市中央公民館	別府市、日出町	19名
9月 9日(水)	佐伯市社会福祉センター	佐伯市	22名
9月16日(水)	豊後大野市三重農村環境改善センター	豊後大野市	23名
9月29日(火)	臼杵市社会福祉協議会	臼杵市	11名
10月 2日(金)	宇佐文化会館・ウサノピア	宇佐市	12名
10月26日(月)	豊後高田市高田庁舎	豊後高田市	12名
11月 9日(月)	津久見市社会福祉協議会	津久見市	12名
11月13日(金)	由布市ほのぼのプラザ	由布市	26名
11月16日(月)	中津市教育福祉センター	中津市	16名
11月20日(金)	大分県総合社会福祉会館	大分市	33名
12月 7日(月)	杵築市健康福祉センター	杵築市、国東市、姫島村	17名
12月11日(金)	くすまちメルサンホール	日田市、九重町、玖珠町	21名

※ 県内の子ども食堂数 74か所（令和3年3月31日現在）

③ 第2回九州沖縄ONETEAMミーティング北九州大会（参加）

参加日 令和2年11月28日（土）

場 所 クレカ若松（福岡県北九州市）

内 容 九州沖縄の中間支援組織の組織化について、生協との協働・支援についての事例報告、休眠預金活用事業の説明、響灘菜園株式会社の取組みについて

（2）研修・セミナー等の開催

子ども食堂の運営者や支援者を対象に、新型コロナウイルス感染対策、食の安全に対する知識を深めるとともに運営・支援技術の習得等を目的に開催した。

① 第1回子ども食堂運営者・支援者研修会

実施日 令和2年7月3日（金）

会 場 大分県総合社会福祉会館 4階 大ホール

参加者 56名

内 容 講義「食中毒・食物アレルギー」「新型コロナウイルス感染症」

② 第2回子ども食堂運営者・支援者研修会※ボランティアリーダー研修会との共催

実施日 令和2年8月26日（水）

会 場 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

参加者 25名

内 容 講義「最新のボランティア活動」「ボランティア活動の役割と視点」

③ 子育て環境セミナー

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

### (3) 子どもの居場所（食堂）の普及・啓発

食堂見学希望者と食堂とのマッチング、子ども食堂立ち上げ相談支援、子ども食堂運営支援、子ども食堂への寄付希望者からの申し出等に対応した。

- ① 子ども食堂立ち上げ相談支援、見学マッチング、運営者等相談対応  
新規立ち上げ相談 20か所  
新規立ち上げ同行訪問 11か所  
食堂見学希望者への食堂紹介 15か所
- ② 寄付等相談対応  
子ども食堂へ寄付の申出対応 30件
- ③ 助成金等情報提供  
各種助成金の情報 12件

### (4) 子ども食堂・おおいた子ども食堂ネットワークの広報並びに情報提供

- ① リーフレット・チラシ等の配布
- ② メルマガ（毎月1回）・ホームページ及びFacebookを随時更新
- ③ パネル展示（10月2日（金）（加藤登紀子チャリティーコンサート））

## 4 地域の共食を推進する事業の実施

県内の子ども食堂と農家・直売所等を結びつけるネットワークを活かし、子ども食堂の課題の一つである生鮮食品の安定的な提供と直売所に出た規格外品や在庫品の有効活用、食品ロス削減を図った。また、食材のマッチングにより、バランスのとれた食事提供と、収穫・調理をとおして共食のたのしさや自ら調理する力を育成し、食物への感謝の気持ちを育むための体験教室を実施した。

### (1) 青果の提供体制の構築

農家や直売所等とのマッチングに活用するため、子ども食堂運営者に事前アンケートを実施し、農家や直売所等と子ども食堂の連携に向けた連絡会等を開催した。

- ① 事業説明会（中津市）  
実施日 令和2年7月27日（月）  
場 所 中津中央青果株式会社  
内 容 事業概要説明、青果会社と子ども食堂の意見交換
- ② 第2回事業説明会（佐伯市）  
実施日 令和2年9月3日（木）  
場 所 佐伯道の駅やよい  
内 容 事業概要説明、直売所と生産者、子ども食堂との顔合わせ

### (2) 調理体験及び農業体験の実施

調理や農業体験等の食育を実施し、その効果等についてアンケート調査を行った。

令和2年度 農業体験及び料理講座 開催一覧

	日程		対象子ども食堂	体験内容		会場 名称・所在地	参加 人数
	月日	曜		体験・料理	詳細		
1	10/24	土	わっしょい子ども食堂	農業体験	さつまいもの 収穫	大分農業文化公園	21名
2				料理講座	さつまいもご飯、 さつまいもみそ 汁等		21名
3	12/6	日	あんのん子ども食堂	農業体験	搾乳、子牛に 哺乳	たばた牧場	19名
4				料理講座	バター作り、アイ スクリーム作り		19名
5	1/23	土	子ども食堂ぷくぷく	農業体験	菌床しいたけの 収穫	ハートコープおおいた	10名
6				料理講座	ほかほか蒸しパ ン、ピザ等	大分県社会福祉介護研修 センター	10名
7	2/27	土	キッズカフェコチドリ	農業体験	菌床しいたけの 収穫	ハートコープおおいた	23名
8				料理講座	猪汁、鹿肉の竜 田あげ等	キッズカフェコチドリ	22名
9	3/21	日	とんとんとん食堂	料理講座	猪カレー、鹿肉 の竜田揚げ等	さいき城山桜ホール とんとんとん食堂	86名

(3) 報告書の作成と報告会の開催

事業実施の内容を報告書としてとりまとめ、報告会を下記のとおり開催すること  
でふりかえりを行った。

実施日 令和3年3月10日(水)

場 所 大分県総合社会福祉会館 3階 会議室

内 容 市場との青果受け渡し、収穫体験・料理体験の実施報告、情報交換

5 大分県民生委員児童委員協議会の運営や活動強化に向けた支援

地域社会における住民同士の支え合いや安全・安心の確保が求められるなか、孤立  
し深刻な課題を抱えている高齢者世帯・子育て家庭等を発見し、行政や専門機関へつ  
なぎ、その他福祉サービスの利用や支援につなぐ役割を担う民生委員・児童委員に対  
し、県民児協事務局として各種事業支援を行った。

(1) 各種会議、委員会の開催

① 正・副会長会議の開催(計5回)

② 理事会の開催(計3回)

③ 各専門委員会の開催

ア 総務委員会(計1回)

イ 児童福祉推進委員会並びに主任児童委員連絡会合同会議(計1回※文書審議)

- ウ 地域福祉推進委員会・調査研究委員会合同会議（計1回）
- エ 広報紙編集委員会（計7回）

## （2）県内研修会等の企画・実施並びに講師派遣

- ① 単位民生委員児童委員協議会会長研修会（参加者131名）
- ② 単位民生委員児童委員協議会副会長研修会（参加者124名）
- ③ 大分県地域福祉推進大会（再掲）
- ④ 地域福祉推進委員会・調査研究委員会合同セミナー（参加者17名）
- ⑤ 中堅民生委員児童委員研修会（参加者142名）
- ⑥ 新任民生委員児童委員研修会（参加者75名）
- ⑦ 民生委員・児童委員の相談に関する研修会（※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止）
- ⑧ 子育て環境セミナー（※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止）
- ⑨ 民生委員・児童委員ブロック別研修会（県内8ブロック ※内2ブロックは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止）

## （3）市町村社協事業との連携

- ① 生活困窮者自立支援制度等、各種相談援助事業への協力
  - ② 子どもの居場所づくり推進事業への協力
  - ③ 成年後見利用促進事業への協力
  - ④ 生活福祉資金等貸付事業への協力、長期滞納世帯などの状況把握への協力
  - ⑤ 法律巡回相談の実施
- 実施か所：9か所、相談者数：56人（相談件数：56件）

## （4）市町村民児協組織の整備と活性化支援

- ① 指定民生委員児童委員協議会育成事業の実施（2単位民児協×6万3千円）
  - ア 臼杵市市浜地区民生委員児童委員協議会
  - イ 津久見市下浦地区民生委員児童委員協議会
- ② 民児協活動強化推進事業の実施（大分市東植田校区民児協）
- ③ 地域版活動強化方策作成への支援（由布市民児協、九重町民児協、豊後高田市民児協）
- ④ 市町村民児協主催研修会への講師派遣
- ⑤ 児童委員活動強化推進方策助成事業の実施（2か所×4万円）
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための情報提供
- ⑦ 令和2年度7月豪雨災害にかかる義援金の配分等
- ⑧ 各種福祉サービスの情報提供
- ⑨ 福祉票の整備と活用、民生委員手帳の販売
- ⑩ 関係機関・団体との連絡調整

## （5）全国及び九州ブロック会議・研修会等への参加

- ① 全民児連評議員会（計3回 文書審議）
- ② 全民児連評議員セミナー（東京都※新型コロナウイルス感染症拡大により中止）
- ③ 全国民生委員互助共励事業運営委員会（計3回 文書審議）

- ④ 全国民生委員互助共励事業公務審査委員会（計3回 文書審議2回、WEB1回）
- ⑤ 全国民生委員互助共励事業専門委員会（WEB開催）
- ⑥ 都道府県・指定都市市民児協事務局会議（東京都※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止）
- ⑦ 全国民生委員・児童委員大会（横浜市※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により欠席）
- ⑧ 全国児童委員活動研修会（WEB開催）
- ⑨ 民生委員・児童委員リーダー研修会（WEB開催）
- ⑩ 全国民生委員指導者研修会（神奈川県）
- ⑪ 九州ブロック民生委員児童委員関係事業会議（福岡市※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止）

#### （6）互助事業等の実施

- ① 慶弔事業の実施
- ② 退任記念品料給付事業の実施
- ③ 傷病見舞金給付事業の実施
- ④ 全国互助事業給付の実施
- ⑤ 民生委員・児童委員活動保険への一括加入

#### （7）各種表彰の実施並びに、受賞記念品料給付事業の実施

- ① 全国民生委員児童委員連合会会長表彰
- ② 九州社会福祉協議会連合会会長表彰
- ③ 厚生労働大臣表彰
- ④ 全国社会福祉協議会会長表彰
- ⑤ 大分県社会福祉協議会会長表彰
- ⑥ 大分県知事表彰
- ⑦ 大分県民生委員児童委員協議会会長感謝状
- ⑧ 叙勲

#### （8）広報活動及び情報提供等

- ① 広報紙「大分県民児協だより『愛』」の発行（年2回）
- ② 民生委員・児童委員の日 活動強化週間の実施
- ③ 令和2年度7月豪雨災害にかかる義援金の募集等
- ④ 「新しい様式に即した民生委員・児童委員活動に関するガイドライン」の配布
- ⑤ 地域版活動強化方策作成のための参考資料の配布
- ⑥ 暮らしの豆知識‘21の配布
- ⑦ こころの電話相談窓口案内チラシの配布

### 6 関係団体との連携、支援

#### （1）情報提供等

- ① 県社協主催のセミナーや研修会での情報提供
- ② 市町村社協職員学習会との連携による支援
- ③ メーリングによる介護保険事業等制度情報の提供

## (2) NPO、小規模福祉団体への支援

県内で活動するNPO団体や小規模福祉団体への情報提供や活動等に対しての相談に応じた。

## (3) フードバンク、大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会等との連携

生活困窮者等に対する相談支援の活性化を図るため、フードバンクおおいた及びおおいたくらしサポート事業との連携した活動を進めた。

## (4) 県共同募金会との連携

募金活動及び配分についての意見を提示した。

## (5) 大分県市町村社協災害時応援協定等に基づく災害への支援

令和2年7月豪雨に係る県内災害ボランティアセンター等の運営支援並びに県内各社会福祉協議会からの応援派遣職員についての連絡調整、物資提供を行った。

期 間 7月8日(水)～8月28日(金) 延べ52日間

場 所 日田市、九重町、由布市、大分市

人 数 254名

内 容 先遣隊調査、現地初動期支援、資機材調達・輸送、本部運営支援等

## あんしんサポートセンター

日常生活自立支援事業を推進し、福祉サービス利用者の権利擁護に努めた。

### 1 日常生活自立支援事業の推進

#### (1) 相談受付件数及び契約・解約の状況

##### ① 相談受付の状況(令和2年4月～令和3年3月末)

	初回相談件数
相談の受付	298件

##### ② 契約締結の状況(令和2年4月～令和3年3月末)

契 約	締 結 ①	解 約 ②	合 計 ①－②
	277件	179件	98件

#### 【累計】

##### ① 相談受付の状況(平成11年10月～令和3年3月末)

	初回相談件数
相談の受付	6,849件

##### ② 契約締結の状況(平成11年10月～令和3年3月末)

契 約	締 結 ①	解 約 ②	現在締結件数 ③ (①－②)
	3,293件	2,335件	958件

## (2) 大分県契約締結審査会の開催

当審査会は、およそ3か月に1回を基本に開催し、生活支援員による支援や利用者の判断能力に疑義が生じた案件等について諮った。

開催日	審査件数
令和2年5月26日	0件
令和2年8月24日	0件
令和2年11月30日	1件
令和3年2月18日	1件
合計	2件

※審査案件なし

※審査案件なし

## (3) 現物調査の実施

日常生活自立支援事業を適正に実施するため、18市町村社協にて調査を実施し、日常的金銭管理サービス、書類等預かりサービス等関係書類の確認を行った。

## (4) 関係機関との連携

書面によって関係機関連絡会議を開催し、日常生活自立支援事業に係る理解促進に努めた。

## (5) 会議・研修会の開催

各種研修活動等を通じ、県社協職員及び市町村社協職員の資質向上に努めた。

また、事業実施体制の充実を図るため事業担当職員連絡協議会を開催し、事業実施について協議を行った。

### ① 日常生活自立支援事業新任担当職員研修会

期 日 令和2年6月11日(木)

会 場 大分県総合社会福祉会館

参加者 15名

内 容 講義「日常生活自立支援事業の概要、専門員の役割・実務」、演習

### ② 生活支援員等事業関係職員研修会

期 日 令和3年3月12日(金)

会 場 オンライン研修

参加者 77名

内 容 講義「精神障がい者に対する理解と支援について」

大分県精神保健福祉士協会 会長 松本憲治 氏

### ③ 日常生活自立支援事業担当職員研究協議会

期 日 令和3年3月19日(金)

会 場 大分県総合社会福祉会館

参加者 14名

内 容 専門員の役割・実務について

業務システムについて、事例検討・意見交換

## (6) 各種会議・研修会等への出席

- ① 豊後大野市市民後見人推進検討委員会
- ② 別府市成年後見制度体制構築に関する打合せ
- ③ 津久見市家事関係機関打合せ
- ④ 家事関係機関連絡会議

## (7) 権利擁護事業の普及・啓発

- ① パンフレットの配布

各市町村社協、県・市町村行政、社会福祉施設、金融機関、医療機関、民生委員、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等関係機関にパンフレット等によって事業の周知を図った。

- ② 各種研修会等での事業説明

市町村社協、県・市町村、地域包括支援センター、介護支援専門員等関係者の参集する各種会議・研修会の場において、本事業の説明を行った。

開催日	会議・研修名称	市町村
8月31日	くにさき半島地域成年後見支援センター市民後見人養成講座	豊後高田市
9月17日	別府市市民後見人養成講座	別府市
9月24日	竹田市市民後見人養成講座	竹田市
11月14日	中津市市民後見人養成講座	中津市
12月1日	臼杵市市民後見人養成講座	臼杵市
12月8日	親なきあと相談員養成研修会	大分市
2月13日	成年後見制度を上手に利用する終活講座	大分市

## (8) 業務システムに関する対応

契約件数が増加していることへの事務負担軽減を目的として、平成27年11月末に導入にした業務システムの運用に係る各種問い合わせに応じるとともに、適切な運用に係る入力作業等を行った。

## 2 権利擁護・成年後見推進事業の推進

### (1) 権利擁護・地域生活定着支援セミナー

福祉的支援を必要とする矯正施設退所者について、福祉サービスの利用を通じた社会復帰の支援が進められる中、青少年の居場所に関する課題に焦点を置き、実際の取り組みや支援の実情を考えることを目的に開催した。

日 時 令和2年12月12日（土）

会 場 大分県総合社会福祉会館、オンライン

参加者 122名

内 容 「子ども・若者を支えるネットワークについて  
～大分県子ども・若者支援地域協議会を中心に～」

大分県私学振興・青少年課

「子どもたちの居場所づくりに関わって～元総長のふれ愛義塾」

田川ふれ愛義塾 理事長 工藤 良 氏

### 3 広域型権利擁護センターの設置促進に向けた取り組み

今後、成年後見を必要とする対象者の増加が見込まれるなか、玖珠町、九重町における権利擁護体制の構築に向けた協議を行った。

#### (1) 玖珠郡広域型権利擁護センター第1回設置検討会

開催日 令和2年10月30日(金)

場 所 九重町役場

参加者 玖珠町、九重町、玖珠町社協、九重町社協、県、県社協

内 容 ニーズ調査結果、今後の方向性について

#### (2) 玖珠郡広域型権利擁護センター設置検討に係る作業部会

##### ① 第1回作業部会

開催日 令和2年9月18日(金)

場 所 九重町役場

参加者 玖珠町、九重町、玖珠町社協、九重町社協、県、県社協

内 容 玖珠郡権利擁護センターについて、今後の方向性について

##### ② 第2回作業部会

開催日 令和3年1月12日(火)

場 所 九重町役場

参加者 玖珠町、九重町、玖珠町社協、九重町社協、県社協

内 容 権利擁護セミナー報告、今後の取り組みに関する意見交換・協議

##### ③ 福祉関係者・行政のための権利擁護セミナー

開催日 令和2年12月4日(金)

場 所 オンライン

参加者 45名

内 容 「成年後見制度の概要について」 県社協

「上伊那成年後見センターにおける権利擁護の取り組み」

上伊那成年後見センター 所長 矢澤秀樹 氏

---

## 市民活動支援部

(ボランティア・市民活動センター、長寿いきいき班、フードバンクおおいた)

---

年度の大半がコロナ禍に見舞われ、当部に関係する研修、大会等の中止・延期が相次いだ。

福祉教育においては、令和3年4月施行の社会福祉法の改正で新たな事業として位置づけられた「交流・参加・学びの機会を生み出すためのコーディネート」により地域に目を向け、学校も含め地域住民や企業・団体など対象を幅広く捉えた新たな事業を実践するための事前研修を行った。

平成28年6月に立ち上げた「フードバンクおおいた」は積極的な周知活動により、認知度が上がり家庭や企業から多くの食品をいただいたが、なかなか終息が見えない新型コロナウイルスの関係で子ども食堂の多くが通常開催ができず、休業や弁当配布等にシフトしているところが多いため、提供先が少なくなっている。

7月4日に熊本県人吉市等で、6日に大分県日田市、玖珠郡等で大雨が降り、日田市天瀬地域を中心に甚大な被害が発生した「令和2年7月豪雨」に際しては、7月10日から15日までの間被災地社協に県内5社協の9人をのべ15回派遣し、災害ボランティアセンター運営支援事業現地研修を実施した。

被災地（日田市、由布市、九重町）の災害ボランティアセンターにおいては、新型コロナウイルス感染防止の観点からボランティア募集を県内に限ったが、のべ4,912人のボランティアが駆けつけ、市町村社協の応援職員はのべ272人であった。

## I ボランティア・市民活動センター

### 1 ボランティア・市民活動の推進

#### (1) ボランティア等の人材育成

市町村社会福祉協議会と連携を図り、地域のボランティア・NPO活動を推進するため、各研修会・講座等を開催した。

##### ①ボランティアコーディネーター基礎研修

大分県内の福祉施設や社会福祉協議会等で、ボランティアの受入などコーディネーター担当者の資質の向上を図ることを目的に研修を行った。

開催日 令和2年6月25日（木）

場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

参加者 16人

内 容 講義「一人で悩まないで！課題解決に向けたボランティアコーディネーション力」

講師 日本ボランティアコーディネーター協会

理事 小原 宗一 氏

##### ②福祉ボランティアリーダー養成講座

ボランティア団体の設立・運営・活動活性化方法等専門的な知識を習得した福祉ボランティアリーダーを養成し、中核的なボランティア団体の増加を図ることを目的に、5日間の日程で開催した。

**【第1日】**

日 時 令和2年8月26日（水）10：00～15：00  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール 参加者31人  
 演 題 「ボランティア概論 ～ボランティアの歴史と今と未来～」  
 講 師 日本文理大学 人間力育成センター長 高見 大介 氏

**【第2日】**

日 時 令和2年9月20日（日）ほか 9：00～14：00  
 場 所 共生社会実現サポート機構 とんとんとん 参加者26人  
 内 容 ごちゃまぜ食堂体験、講話、意見交換  
 講 師 とんとんとん 代表 山内 勇人 氏 ほか

**【第3日】**

日 時 令和2年10月8日（木）10：00～15：00  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール 参加者18人  
 講 義 「ボランティア活動をする上での傾聴マナー  
 ～聴くことから始まる人とのおつきあい～」  
 講 師 社会福祉法人同心会 施設長 宇都宮 浩二 氏

**【第4日】**

日 時 令和2年11月12日（木）10：00～15：00  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール 参加者18人  
 講義1 「ストレスマネジメント法について」  
 講 師 大分県公認心理師協会 理事 米倉 ゆかり 氏  
 講義2 「救急法」  
 講 師 社会医療法人恵愛会 大分中村病院 スタッフ

**【第5日】**

日 時 令和2年11月27日（金）10：00～15：00  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール 参加者19人  
 演 題 「これからのボランティアのあるべき姿」  
 ～with コロナ時代だからこそできること～  
 講 師 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 代表 古賀 桃子 氏

**③福祉ボランティア専門研修**

県内で活動している地域福祉活動団体に対し、より高い専門性を持った人材を育成することを目的に研修企画を公募し、目的に沿った団体に研修を委託した。

審査会 令和2年6月23日（火）

委託先 3団体（申請団体3団体、委託決定団体3団体）

団 体 名	研 修 内 容	委 託 費
NPO法人 リエラ	防災、避難所運営など	300千円
NPO法人 しげまさ子ども食堂	相手に伝わるプレゼンテーション	300千円
NPO法人 市民後見ささえあい	老後を考える講座	219千円

## (2) 市町村ボランティア・市民活動の支援

### ①市町村社協ボランティア担当者会議

市町村社協ボランティア担当及び地域福祉担当と合同で事業等に関する事業説明及び意見交換を行った。

第1回 令和2年4月28日(火)

場 所 大分県総合社会福祉会館4階 大ホール

参加者 ボランティア・地域担当者16名

内 容 ア) 令和2年度ボランティアセンター関係事業について  
イ) 令和2年度夏のボランティア体験月間について

第2回 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

内 容 実績を書面で送付

### ②市町村ボランティア・市民活動推進のための「出前講座」の開催

いろいろなボランティアジャンルに対応するボランティア養成や団体や組織としての運営のあり方など、活動上の悩みをどのように解決するかに応え、活動を促進するための出前講座であったが実績なし。

## (3) ボランティア・市民活動団体の育成

### 大分県ボランティア連絡協議会への支援

#### ①総会及び研修会【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

#### ②理事会 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

#### ③ブロック別研修会の開催

ア) 県北ブロック 開催日 令和2年11月18日(水)

場 所 宇佐市

イ) 別杵東速ブロック 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

ウ) 大分ブロック 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

エ) 県南ブロック 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

オ) 豊肥ブロック 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

カ) 日田玖珠ブロック 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

#### ④県外研修 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

#### ⑤市町村ボランティア連絡協議会合同研修会 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

## (4) 大分県ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

### ①第1回 令和2年7月17日(金)

場 所 母子父子福祉センター研修室

内 容 ア) 令和元年度事業の実績報告について  
イ) 令和2年度事業計画(案)について  
ウ) 福祉教育について

### ②第2回 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

## 2 ボランティア・市民活動の啓発促進

### (1) 第17回大分県ボランティア・NPO推進大会

【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

## (2) ボランティア・市民活動センター機能の充実

コーディネート等による情報発信。

- ①ボランティアコーディネート
- ②ボランティア・NPOからの相談受付

## (3) ボランティア・市民活動情報サイト「ぼらのたねっと」の充実

ボランティア・助成金・講座・お知らせ等に関する各種情報を発信した。

## (4) Facebook による情報発信

大分県ボランティア・市民活動センターの Facebook で各種情報を発信した。

## (5) ボランティア・市民活動ルーム利用管理

ボランティアグループ、市民活動団体に部屋の貸出。(95 団体 延べ 336 人利用)

## (6) ボランティア保険受付業務

各種ボランティア保険の受付。(活動保険 1,002 人、行事保険 187 件)

## (7) その他広報

- ①ボランティアグループ名簿 (ON LINE 検索方式へ) の作成
- ②県社協広報誌「大分社会福祉 (だいふく)」への寄稿

## 3 福祉教育の推進支援

福祉体験学習 (体験・交流活動等) を通じ、県内の小・中・高等生に福祉への関心や理解の醸成を図る。また、県内の学生や社会人に、夏休みを中心に福祉施設等でのボランティア体験をしてもらいボランティア活動への振興を図った。

### (1) 青少年福祉体験教室

福祉施設等での 1 日体験学習

実施数 0 回・参加者数 0 人 (新型コロナウイルス感染防止により)

### (2) ふれあい学習

学校で障がい者自身の体験談等の講演や児童・生徒が擬似体験等を行うことにより、障がい者への理解と児童・生徒との交流を深めた。

実施数及び参加者数

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ・小学校 5 回 152 人 | ・中学校 4 回 632 人 |
| ・高等学校 0 回 0 人  | ・計 9 回 784 人   |

### (3) 夏のボランティア体験月間事業の普及促進

- ① 期間 7 月 20 日～8 月 31 日

ア) 参加者 357 人

(高校生 308 人、大学生等 27 人、小中学生 21 人、その他 1 人)

イ) 参加施設数 62 施設

※6 市社協が新型コロナウイルス感染防止のため不実施

- ② 説明会の開催 4 月 28 日 (火) 市町村社協ボランティア担当者

#### (4) 福祉教育実践研究発表会

【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

※県ボランティア・NPO推進大会と同時開催の予定だった

#### 4 企業・団体等のボランティア・市民活動支援

##### (1) 住民参加型在宅福祉サービス研修会 ※「福祉ボランティアリーダー研修会」と同時開催

日 時 令和2年9月6日、20日、10月18日（何れも日）9：00～14：00

場 所 共生社会実現サポート機構とんとんとん（佐伯市）

参加者 26人（3日間計）

内 容 ごちやませ食堂体験、講話、意見交換

講 師 （一社）共生社会実現サポート機構とんとんとん

代表理事 山内 勇人 氏

#### 5 災害ボランティア活動の推進

##### (1) 災害ボランティアネットワーク体制の充実

###### ①大分県災害ボランティア運営スタッフ検討委員会

・第1回 令和2年6月11日（木）

場 所 オンライン（Zoom）

参加者 9人

内 容 ・第1回災害ボランティアセンター運営リーダー研修会について  
・新型コロナウイルス影響下における災害ボランティアセンターの運営について

・第2回 令和2年11月26日（木）

場 所 大分県総合社会福祉会館 3階研修室

参加者 8人

内 容 ・令和2年7月豪雨振り返り  
・災害ボランティアセンター運営リーダー・スタッフ研修会等について

##### (2) 災害ボランティアリーダー研修会の開催

###### ①第1回大分県災害ボランティアリーダー研修会

期 日 令和2年6月18日（木）、19日（金）

場 所 県総合社会福祉会館 4階 大ホール

参加者 88人（両日合計）

内 容 ①令和元年8月の前線に伴う大雨災害における災害ボランティアセンターの取り組みについて

②災害ボランティアセンター運営支援を振り返って

③床下作業における知識と見立ての技術について学ぶ

④多機関・団体との協働した災害ボランティア活動について

講 師 ①（一社）おもやい 代表理事 鈴木 隆太 氏

②佐伯市社会福祉協議会 安達 信也 氏

③NPO法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢 氏

（一社）おもやい 代表理事 鈴木 隆太 氏

④災害NGO 結 代表 前原 土武 氏

## ②第2回大分県災害ボランティアリーダー研修会

- 期 日 令和3年2月4日(木)・3月10日(水)  
場 所 総合社会福祉会館 4階 大ホール  
参加者 社協職員、行政職員災害ボラネットワーク会員 71人  
内 容 ①令和2年7月豪雨について  
②令和2年7月豪雨現地研修振り返り  
③発災時の市町村災害ボランティアネットワークの役割連絡協議会  
④大分県災害ボランティアネットワーク連絡協議会  
⑤地震時の災害ボランティアセンターの課題検討ワーク  
～水害と異なる被災者の暮らしを考えて～  
⑥地震に備えたブルーシートの張り方
- 講 師 ①NPO法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢 氏  
②由布市社会福祉協議会 半澤 友樹 氏  
大分県社会福祉協議会 森 美菜子  
③日田市社会福祉協議会 安永 智和 氏  
九重町社会福祉協議会 日野 優一 氏  
大分市社会福祉協議会 廣瀬 剛 氏  
④おおいたNPOデザインセンター 山下 莖三 氏  
コープおおいた 後藤 秀樹 氏  
大分県建築士会 安倍 秀士 氏  
⑤NPO法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢 氏  
⑥災害救援レスキューアシスト 代表理事 中島 武志 氏

## (3) 災害ボランティアセンター運営スタッフ研修会

### ①玖珠町社会福祉協議会

### ②九重町社会福祉協議会

- 期 日 令和2年11月26日(木)  
場 所 玖珠町メルサンホール町民ホール  
参加者 123人  
内 容 令和2年7月豪雨災害を振り返って  
講 師 さんすい防災研究所 代表 山崎 水紀夫 氏

### ③大分県社会福祉協議会

- 期 日 令和3年2月5日(金)  
場 所 大分県総合社会福祉会館 4階 大ホール  
参加者 39人  
内 容 災害ボランティアセンターマッチング体験カードゲーム  
講 師 (一社)ピースボート災害支援センター  
垣貫 紀彦 氏 辛島 友香里 氏

## (4) 市町村災害ボランティアネットワーク協議会の設置・推進

年内の全ての市町村社協に災害ボランティアネットワークを設置してもらうため、未設置社協に訪問し説明等を行った。

- ・設置済み・・・中津市、日田市、佐伯市、竹田市、豊後高田市、宇佐市、九重町、玖珠町、津久見市、杵築市、日出町、大分市
- ・設置予定・・・臼杵市、豊後大野市、別府市
- ・設置未定・・・由布市、国東市、姫島村

## (5) 大分県災害ボランティアネットワーク連絡協議会

### ①連絡協議会の開催

期 日 令和3年2月4日(木)  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 4階 大ホール  
 参加者 15人  
 内 容 設置要綱改正(名称変更、構成団体変更)  
 「大分県災害ボランティアセンター支援ネットワーク連絡協議会」  
 令和2年7月豪雨災害における災害ボランティアセンターの設置及び各団体の取り組み状況について

### ②研修会の開催

2月4日大分県災害ボランティアリーダー研修会と合同開催

### ③幹事会の開催

期 日 令和2年12月2日(水)  
 場 所 大分県総合社会福祉会館 3階 会議室  
 内 容 設置要綱改正(名称変更、構成団体変更)  
 「大分県災害ボランティアセンター支援ネットワーク連絡協議会」  
 令和2年7月豪雨災害における災害ボランティアセンターの設置及び各団体の取り組み状況について  
 連絡協議会研修会の開催について

## (6) 大分県総合防災訓練への参加

### 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

ただし、別府市が独自に行った図上訓練にDCAT派遣調整訓練として参加

期 日 令和2年12月19日(土)  
 報告会 令和3年1月15日(金) WEB(Zoom)

## (7) 災害ボランティアセンターへの支援

災害ボランティアセンター運営支援事業現地研修として

令和2年7月10日(金)～7月15日(水) 9人  
 令和2年7月豪雨災害に際し、日田市(8人)、由布市(1人)

## (8) その他

- ① 災害に際し、各災害ボランティアセンターの活動状況発信
- ② 大分県災害ボランティアの登録

## 6 福祉避難体制強化事業

熊本地震を教訓に、福祉避難所の立ち上げがスムーズにできるよう、平成29年度に作成した福祉避難所総合マニュアルの周知を図るとともに、福祉避難所の人材を育成し、

施設や行政の役割や連携について考えることを目的に研修を開催した。

### (1) 福祉避難所実務者研修

※コロナ対策で各会場とも午前・午後で同じ研修を2回ずつ計4回行った

#### 【第1回】

期 日 令和2年11月16日(月)

場 所 くすまちメルサンホール

参加者 62人

#### 【第2回】

期 日 令和2年11月17日(火)

場 所 さいき城山桜ホール

参加者 60人

### (2) 福祉避難所サポーター登録制度

期 日 平成30年度から登録受付継続中

内 容 下記サポーターの登録業務受託

- ・福祉避難所で介助者の支援や相談への対応
- ・福祉避難所の設置が長期化した場合の交代要員の派遣

登録数 個人 11人

団体 21団体(160人)

## 7 災害時要配慮者支援事業

### (1) 福祉関係者に対するセミナー開催

開 催 8回

参加者 294人

### (2) 要配慮者に対する防災教室開催

開 催 11回

参加者 183人

### (3) 自主防災組織へのアドバイザー派遣

開 催 9回

参加者 161人

※新型コロナウイルスの関係で、開催希望自体が少なかった上に、申込後のキャンセルも17箇所にあつた。

### (4) 災害派遣福祉チーム員養成研修

期 日 令和3年3月4日(木)・5日(金) ※同研修を2日間に分けて実施

場 所 大分県社会福祉介護研修センター

参加者 36人

内 容 基礎「大分 DCAT の概要・マニュアル説明」

スキルアップ「コロナ禍での熊本 DCAT の活動報告」

フォローアップ「災害派遣福祉チームによる支援」

演習①・②

## 8 その他

### (1) ふくしまっ子応援プロジェクト10

最終回として、夏休みの実施を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大により、中止した。実行委員会メンバーの一部から、令和3年の春休みに実施できないかとの提案があり、実施を模索したがコロナ終息が見えないことと、春休みの特殊性から断念した。

## II フードバンクおおいた

### (1) 食品取扱量（R2年度・R3年3月31日現在）

寄贈食品 31,116品 12.4トン

提供食品 28,706品 10.2トン

主な提供先：子ども食堂、市町村社協（生活困窮相談窓口）、くらしサポート事業実施施設、児童養護施設、大分県母子寡婦福祉連合会 等

### (2) フードドライブ

- ・コープおおいた
- ・伊予銀行大分支店
- ・大分県教職員組合
- ・農協
- ・みどり調剤薬局
- ・おてらおやつクラブ
- ・浄土宗
- ・大分県民生委員児童委員協議会
- ・九電大分支店
- ・市町村社協 等

### (3) 生活困窮者等緊急食料支援

大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会の基金を原資として、緊急食料支援の三日間セット（9食分）を市町村社協やくらしサポート事業実施施設等へ配布

### (4) 広報・周知

- ・県立芸術文化短期大学での講演
- ・マスコミの取材

## III 長寿いきいき班

例年、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため「豊の国ねんりんピック」を開催している。

内容は、5月に文化芸術部門として、県立美術館で「美術展」「シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」を、また、9月にスポーツ交流大会を実施してきた。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から両方の行事を中止とした。スポーツ交流大会については、昨年度（市民活動支援部フードバンクおおいた令和元年度）の台風接近による中止（史上初）に続き、2年連続の中止となった。

「第33回全国健康福祉祭ぎふ大会」も新型コロナウイルス感染防止の観点から1年間の延期となった。

## 1 豊の国ねんりんピック開催事業

### (1) 第31回豊の国ねんりんピック

美術展、シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展

#### 【新型コロナウイルス感染防止のため中止】

シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展は、県立美術館での展示はしなかったものの、募集、選考、作品集の製作・発送を行った。

シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展の応募状況（点）

部 門	短 歌	俳 句	川 柳	合 計
作品数	275	670	407	1,352

## 2 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会派遣事業

【大会自体が新型コロナウイルス感染防止のため1年延期】

## 3 生きがいと健康づくり事業の普及・啓発

ニュースポーツ用具の貸し出し ほか

## 4 ニュースポーツ用具の貸し出し

(1) 用具の貸出回数 27回

(2) 延べ利用人数 614人

用具一覧：①オーバーボール ②カラーリング ③グラウンドゴルフ

④ゲーゴルフゲーム ⑤じゃんけんペタンコ ⑥ストライクトレーナー

⑦スマイルボウリング ⑧ソフトペタンク ⑨ターゲットバードゴルフ

⑩クロリティ ⑪チームラビリンス ⑫バグゴ ⑬ターゲットゲーム

⑭フリーブロー ⑮ペタンク ⑯ポケネット ⑰ヒットだ!ターゲット

⑱輪投げ ⑲フライングディスク ⑳囲碁ボール ㉑ビーンボウリング

㉒ユニカール ㉓絵手紙セット ㉔カラー玉入れ ㉕ラガーゲッター

## 5 全国会議・研修会

### (1) 全国明るい長寿社会づくり推進機構会議

#### ①全国健康福祉祭担当係長会議

中止（延期） 翌年度に岐阜県で

#### ②全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会

書面決議による開催 （2回）

#### ③全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会実務担当者会議

令和2年8月20日（木）WEB（Zoom）による開催

令和3年1月19日（火）WEB（Zoom）による開催

### (2) 九州ブロック明るい長寿社会づくり推進機構会議

中止（延期）※翌年度に熊本県で開催予定

## 福祉資金部

低所得者世帯等に対し「生活福祉資金」の適切かつ迅速な貸付を行った。

また、償還が遅れている世帯に対して、市町村社協や民生委員を通じて世帯状況の把握に努めたほか、電話や戸別訪問による償還指導を行った。

さらに、新型コロナウイルスの影響により減収等が生じた世帯に対する「緊急小口資金等の特例貸付」を実施した。

福祉人材の確保を目的に、一定期間、就労することで貸付金の返還が免除される「介護福祉士等修学資金」や「保育士修学資金」等の貸付を行った。

また、生活基盤の確保が困難な方の自立支援を目的に、一定期間、就労することで貸付金の返還が免除される「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」や「児童養護施設退所者等に対する自立支援資金」の貸付を行った。

### 1 生活福祉資金貸付事業の推進

#### (1) 制度周知

県社協のホームページをはじめ、広報用パンフレット等を配布し制度の周知に努めた。

#### (2) 貸付審査等運営委員会の開催

貸付に際し、「生活福祉資金貸付審査等運営委員会」及び不動産担保型資金審査会を開催した。

#### ア. 生活福祉資金貸付審査等運営委員会 (単位：千円)

	開催日	申請		決定	
		件数	金額	件数	金額
第1回	8月25日	0	0	0	0
第2回	9月16日	2	900	1	500
第3回	10月19日	5	3,644	5	3,267
第4回	11月17日	4	3,930	4	3,930
第6回	1月20日	3	2,662	3	1,882
第7回	1月20日	5	4,005	5	4,005

#### イ. 不動産担保型資金審査会 (単位：千円)

	開催日	申請		決定	
		件数	金額	件数	金額
第1回	9月30日	4	26,320	4	26,320
第2回	3月11日	1	3,804	1	3,804

## (3) 借入申請・決定状況

## ア. 生活福祉資金

(単位：千円)

資金種類	申 請		決 定	
	件 数	金 額	件 数	金 額
1 総合支援資金	14,472	7,486,327	14,398	7,446,143
(1) 生活支援費	29	13,572	26	10,683
(特例貸付)	8,469	4,356,920	8,432	4,336,670
貸付延長	4,181	2,169,781	4,162	2,160,386
再貸付	1,792	945,990	1,777	938,340
(2) 住宅入居費	1	64	1	64
(3) 一時生活再建費	0	0	0	0
2 福祉資金	11,668	2,255,109	11,611	2,240,782
(1) 福祉費	130	43,152	127	39,275
(2) 生活復興支援資金	0	0	0	0
(3) 緊急小口資金	386	31,687	385	31,587
(特例貸付)	11,152	2,180,270	11,099	2,169,920
3 教育支援資金	127	55,060	126	52,364
(1) 教育支援費	62	37,438	61	34,745
(2) 就学支度費	65	17,622	65	17,619
4 不動産担保型生活資金	5	30,124	5	30,124
(1) 不動産担保型生活資金	0	0	0	0
(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	5	30,124	5	30,124
計	26,272	9,826,620	26,140	9,769,413

## イ. 臨時特例つなぎ資金

(単位：千円)

資金種類	申 請		決 定	
	件 数	金 額	件 数	金 額
臨時特例つなぎ資金	2	130	2	130

(6) 資金種類別償還率

(単位：円)

資金種類	償還計画額 (A)	償還実績 (B)	償還率 (B/A)
総合支援資金	212,150,264	17,876,870	8.43%
更生資金	57,958,422	2,119,855	3.66%
(障害者) 更生資金	22,392,920	1,202,220	5.37%
生活資金	34,750	34,750	100.00%
福祉資金	72,849,316	29,514,527	40.51%
福祉資金 (住宅)	10,888,960	658,320	6.05%
教育支援資金	121,351,865	46,924,103	22.06%
療養・介護等資金	1,187,270	558,620	38.31%
災害等援護資金	3,225,050	60,100	1.86%
緊急小口資金	116,928,928	36,127,635	30.90%
生活復興支援資金	1,486,980	87,766	5.90%
離職者支援資金	118,804,665	4,084,360	3.44%
不動産担保型生活資金	0	20,319,344	-
要保護児童世帯向け 不動産担保型生活資金	0	7,774,141	-
合計	739,259,390	167,342,611	22.64%

資金種類	償還計画額 (A)	償還実績 (B)	償還率 (B/A)
臨時特例つなぎ資金	3,420,260	218,540	6.39%

※償還率 令和2年度に償還すべき金額 (償還計画額) に対する償還実績

**2 生活福祉資金債権管理強化推進事業**

滞納を続けている債務関係者に対する戸別訪問等による督促や、転居先の住民票請求による所在調査を実施した。

(1) 督促通知 (年4回発行)

3ヶ月間連続して償還のない借受人等に対し、督促を送付した。

(2) 償還免除の実施状況

決定件数	24件
元 金	3,868,240円
利 子	2,836,438円
延滞利子	6,704,678円

### 3 生活福祉資金生活再建・償還相談事業

#### (1) 対象世帯（先）数

滞納が初期段階と概ね6か月以上滞っている世帯（先）を中心に実施。

#### (2) 取組内容

- 電話連絡による世帯状況の把握
- 通知書の発送による世帯状況等の把握
- 訪問による償還相談
- 面談による償還相談
- 誓約書等を提出した返済合意先の期日管理（電話、通知、再面談等）

#### (3) 償還相談、償還指導の取り組み

- ア. 電話連絡 2,650 件
- イ. 通知書等発送 66 件
- ウ. 訪問（自宅等） 195 件
- エ. 面談（社協） 10 件

#### (4) 取組実績（内容）

貸付先訪問や償還要請を書面により通知した。また、返済に関する合意又は誓約書等により回収した。

#### ①生活福祉資金管理案件回収実績

（単位：円）

大分市	別府市	杵築市・日出町	その他	計
13,927,502	7,237,666	8,452,268	16,862,214	46,479,650

## 5 新たな貸付事業

### (1) 各貸付制度の周知

県内の介護事業所、保育所、児童養護施設のほか、県・市町村、福祉関係機関・団体に対し、制度案内チラシや貸付の手引きを送付し周知した。

### (2) 貸付決定件数・金額等

資金種類	募集人員	貸付件数	貸付決定金額
介護福祉士修学資金	30人	29件	47,640,000円
社会福祉士修学資金	5人	3件	3,000,000円
介護実務者研修受講資金	37人	28件	5,550,000円
離職介護人材再就職準備金	50人	27件	1,000,000円
保育士修学資金	120人	122件 ※うち決定後辞退3件	175,443,000円
保育士就職準備金	80人	40件	16,000,000円
児童養護施設入所者等 自立支援資金	—	生活支援 4件 家賃支援 5件 資格取得 10件	6,660,000円 3,937,000円 2,250,000円
ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金	—	16件	7,100,000円

---

## 施設団体支援部

---

種別協議会を通して各福祉分野における課題に対応した研修事業、調査・研究活動等を行うとともに、新たな社会福祉法人制度に対応したセミナーや経営指導事業を行った。

県受託事業による球技大会等の実施、各種別協議会が主催する研修会や研究大会の運営支援を行った。

### 1 社会福祉施設経営指導事業

#### (1) 個別指導

社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と利用者サービスの向上を図ることを目的に経営指導員による指導・助言を行った。

令和2年度の相談実績は、18件となった。

#### 相談実績

項 目	件 数 (件)	割 合 (%)
利用者サービスに関すること	12	66.7
施設経営に関すること	1	5.6
職員処遇に関すること	3	16.7
会計及び経理に関すること	2	11.0
施設整備に関すること	0	0.0
その他の運営に関すること	0	0.0
合 計	18	100.0

#### (2) 集団指導

社会福祉施設の健全かつ発展的な経営を目的とした「社会福祉施設等経営支援セミナー」を開催した。

- ① ホスピタリティを表現する接遇マナー研修
- ② クレーム対応研修
- ③ ハラスメント防止研修 9月 2日
- ④ 記録の書き方研修 9月 16日
- ⑤ モチベーションマネジメント研修 10月 14日
- ⑥ コミュニケーション力向上研修 11月 11日
- ⑦ プロ意識醸成研修 ～仕事の意欲向上のために～ 12月 9日
- ⑧ アンガーマネジメント研修 1月 13日
- ⑨ 権利擁護／虐待防止とリスクマネジメント研修 2月 10日
- ⑩ 効果的な部下・新人育成の実務研修 3月 3日

※①・②は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 2 義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業

教員の資質向上及び学校教育の一層の充実を図ることを目的に実施している本事業について16大学から270名の申込みがあり、各社会福祉施設での5日間の体験学習を実施した。

介護等体験修了者数

県内・県外の別	大 学 数	体験者数（人）
県内の大学	6大学	260
県外の大学	10大学	10
合 計	16大学	270

## 3 児童福祉関係行事委託事業の実施

児童福祉施設や知的障がい施設の利用者に対し、スポーツ大会を実施した。

(1) 第56回大分県児童福祉施設等卓球大会（11月14日）

※大分県知的障がい施設球技大会（ティーボール、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール）、第59回大分県児童福祉施設等球技大会（野球、バレーボール）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 4 種別協議会等の運営の支援

(1) 大分県老人福祉施設協議会

① 各種会議等の開催

総会（2回）、正副会長会議（9回）、役員会（4回）、制度政策専門委員会（3回）、外国人人材受入に関する小委員会（3回）、研修専門委員会（2回）、ノーリフティンケア推進委員会（1回）、在宅専門委員会（1回）、選考委員会（2回）、特養部会（2回）、養護老人ホーム部会（1回）、デイサービス部会（1回）

② 研修会等の開催

施設長研修会、合同研修会、指導監査に関する研修会、介護職員研修会、相談員研修会、在宅関係事業所等職員研修会、デイサービスセンター職員研修会、外国人介護人材受入推進セミナー等の開催

③ その他の活動

「介護って素晴らしいフォトコンテスト」の実施、法務対策協議会事業の実施、全国老協災害派遣福祉チームへの登録、県との意見交換会、福祉人材確保推進等の取り組み、新型コロナウイルス感染症対策の取り組み、国・県に対する予算要望活動等

(2) 大分県身体障害児者施設協議会

① 各種会議等の開催

施設長会（3回）

② 国・県等に対する要望活動の実施

- ③ 関係団体会議等への出席
- ④ その他県関係の会議出席

(3) 大分県児童養護施設協議会

- ① 各種会議等の開催  
施設長会（4回）、企画・運営委員会（4回）
- ② 研修会等の開催  
新任職員研修会、子どもの人権権利擁護研修、社会的養護を考えるトップセミナー、施設心理士連絡研修会、職業指導員連絡会、施設看護師連絡研修会 等
- ③ 啓発事業  
第6回「オレンジリボンたすきリレー」の実施（11月6日）
- ④ その他の活動  
児童養護施設等卓球大会（11月14日）、児童旅立ち激励会（2月16日）、国・県等に対する要望活動の実施

(4) 大分県知的障害者施設協議会

- ① 各種会議等の開催  
総会（1回）、役員会（3回）、正副会長会（3回）、制度政策委員会（1回）、研修委員会（3回）、施設長対象部会会議（1回・書面）、職員対象部会会議（1回・書面）、球技大会実行委員会（2回）
- ② 研修会の開催  
職員研修会（1回）
- ③ 各種スポーツ大会等の開催  
第24回施設利用者ボウリング大会
- ④ その他の活動  
国・県等に対する要望活動の実施

(5) 大分県就労支援事業所協議会

- ① 各種会議等の開催  
施設長会（2回）、役員会（3回）、研修委員会（1回）
- ② 研修会・大会等の開催  
職員研修会（1回）
- ③ その他の活動  
セルフ自動販売機設置事業の推進  
国・県等に対する要望活動の実施 等

(6) 大分県母子生活支援施設協議会

- ① 各種会議等の開催  
総会（書面）
- ② 研修会等への参加

大分県母子・父子自立支援員研修会への参加

- ③ その他の活動  
災害時全母協連絡網初動テスト  
国・県等に対する要望活動の実施

(7) 大分県里親会

- ① 各種会議等開催  
理事会（4回）
- ② 里親サロン事業（県内6ブロックで実施）
- ③ 里親賠償責任保険業務
- ④ 広報誌「縁～えん～」の発行（3回）

(8) 大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

- ① 各種会議等の開催  
総会（1回・書面）、理事会（2回）、幹事会（1回）
- ② 研修会等の開催  
職員研修会、ブロック別研修会
- ③ その他の活動  
国、県等に対する要望活動の実施

(9) 大分県社会福祉法人経営者協議会

- ① 各種会議等の開催  
総会（1回・書面）、役員会（3回）
- ② 研修会の開催  
社会福祉法人経営セミナー〔動画配信、Web〕（2回）、防災士養成研修（3日間）、感染症BCP（事業継続計画）策定研修〔Web研修〕（1回）、外国人介護人材受入推進セミナー〔Web2回、動画配信1回〕（3回）
- ③ その他の活動  
組織強化に向けた入会促進、経営協情報の提供  
国、県等に対する要望活動の実施

(10) 大分県社会福祉法人経営青年会

- ① 各種会議等開催  
総会（2回）〔うち1回は書面〕、役員会（Web・2回）
- ② 研修会等の開催  
資質向上研修会（Web・1回）
- ③ その他の活動  
組織強化に向けた入会促進

(11) 大分県知的障害児者生活サポート協会

- ① 協会の運営支援  
総会（書面・1回）、理事会（書面・2回）
- ② 交流事業  
ボウリング大会の実施、お楽しみ抽選会の実施、ハロウィンパーティーの実施

## 5 外国人介護人材の確保対策に関する事業

### (1) 外国人介護人材受入推進協議会等実施事業

#### ① 外国人介護人材受入推進協議会の設置・開催

- ・第1回 9月2日
- ・第2回 12月2日
- ・第3回 2月17日

#### ② 外国人介護人材受入推進セミナーの開催

（第1、2回は集合方式+Web方式、第3回は動画配信型）

- ・第1回（労務管理編） 10月6日
- ・第2回（基礎編） 12月11日
- ・第3回（実践報告編） 2月26日～3月7日

#### ③ 外国人介護人材受入・定着支援アドバイザーの認定、相談支援の実施

- ・施設支援アドバイザー 9名
- ・外国人介護従事者支援アドバイザー 4名
- ・受入推進アドバイザー 7名

#### ④ 外国人介護人材確保に関する意向調査

対象数：1,414事業所

#### ⑤ 外国人介護スタッフ受入施設事例集の作成

### (2) 外国人介護人材集合研修等実施事業

#### ア 外国人介護人材スキルアップ研修会

地区	期 日	時間	研修科目	延参加者
大分会場	8/22, 9/4, 10/3, 11/6	10:00 ～16:30	(1)介護の日本語 (2)介護記録の書き方 (3)介護技術① (着替え、食事 介助等) (4)介護技術② (移動・移乗、衛生管理等)	50名
別府会場	7/30, 8/29, 9/25, 10/23			25名
中津会場	8/8, 9/18/10/30, 11/27			21名
県南会場	7/25, 9/11, 10/9, 11/13			18名

イ J L P T日本語能力試験 模擬試験・交流会

場 所	期日	時 間	内 容	参加者
ホルト ホール大分	11/21 (土)	9:40 ～16:30	・日本語能力試験N3 模擬試験 ・交流会	25名
大分県 総合社会 福祉会館	3/30 (日)	13:30 ～16:30	・日本語能力試験N4 模擬試験	9名

(3) 外国人介護人材養成等事業

① 県内介護施設等就労希望者に対する「大分県コース」の開講（ベトナム国）

期 日	内 容	受講者
9月14日（月）	大分県コース開講式	14名
9月14日（月） ～1月29日（金）	日本語に関する講座、介護に関する講座、 日本文化に関する講座	
3月30日（火）	大分県コース修了式	

② 介護留学生受入に向けた大分県と介護についての説明会の実施（ミャンマー国）

期日	時 間	受講者	内 容	方 法
3/12 (金)	12:00 ～ 15:30	HOPEWILL 生徒 40名超	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大分県の魅力」の紹介</li> <li>・「介護の魅力」の紹介</li> <li>・県内の介護福祉士養成校の紹介</li> <li>・質疑応答</li> </ul>	ZOOM を使用
3/12 (金)	14:00 ～ 17:50	BetterLife 生徒 6名		
3/15（月）～ 配信開始		JISHIN 生徒 16名		動画 配信

6 善意銀行関係・その他事業

(1) 児童就学支度金給付

児童養護施設、母子生活支援施設に入所する子どもで高等学校等へ入学する子に対して支給（1人あたり 20,000円） 件数：30名（10施設）

(2) 渡邊昭子傘寿記念奨学基金

児童養護施設に入所児で大学、短大等へ進学する際の入学金、授業料等に対して支給 件数：3名（2施設）

(3) 児童養護施設卒園児童への激励金

児童養護施設を卒園した児童に対して支給 件数：19名（9施設）

(4) 物品等の寄贈

九州納豆組合（納豆）、大分県農業共済組合（感謝米）等の寄贈物品を児童福祉施設等に対して配分

(5) 老人福祉事業助成金

「老人はげみの里見会」の助成金を県内高齢者施設に対し、ノーリフティングケア関係機器の購入費として配分するとともに、高齢者施設の永年勤続職員への感謝記念品として贈呈した。

## 社会貢献推進班

県内社会福祉法人（施設）で構成する「大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会」と連携・協働して、社会福祉法人の地域公益活動（社会貢献活動）の推進のほか、施設職員（CSW）による、制度の狭間で困っている生活困窮者等に対する相談支援事業「おおいたくらしサポート事業」を実施した。

### 1 社会福祉法人による地域公益活動（社会貢献活動）の推進

県社協及び経営協をはじめとする各種別協議会が連携・協働して地域公益活動（社会貢献）を推進した。

#### （1）協議会への運営支援

##### ①総会の開催

令和2年6月（書面）

##### ②大分県社会貢献活動推進運営委員会の開催

第1回 令和2年11月18日（水）

第2回 令和3年3月1日（月）

#### （2）社会福祉法人に対する地域公益活動の推進支援

##### ①社会貢献活動助成事業の実施（2法人）

- ・認定就労訓練事業
  - ・子どもの居場所づくり事業
- ##### ②「社会貢献活動実践レポート」の作成
- ・こどもとおとなの学べる居場所づくり事業
  - ・居場所づくり支援事業（子ども食堂プラットフォーム）
  - ・医療的ケアを要する児を抱える母親への就労支援
  - ・子ども預かり事業（ママさんリフレッシュ！）

#### （3）「おおいたくらしサポート事業」の推進

##### ①社会福祉法人（施設）のCSWによる生活困窮者等への相談支援事業

- ・経済的援助実人数 94名（現物給付）
- ・相談受付 117件
- ・転居費用等に係る経済的援助 8件
- ・経済的援助額 4,000千円

##### ②人材養成の実施

- ・第10回コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（3日間）
  - 1日目 令和2年7月30日（木）
  - 2日目 令和2年8月28日（金）
  - 3日目 令和2年9月18日（金）

- ・コミュニティソーシャルワーカースキルアップ研修  
令和2年9月18日（金）

※ 養成研修3日目と合同研修

- ③生活困窮者自立支援事業等との連携
  - ・エリア連携会議の開催
  - ・各種会議・研修への参画
- ④くらしサポート事業の実施体制整備
  - ・CSW 現況・活動調査の実施
  - ・拠点施設 CSW 連絡会議の開催（3回）
  - ・CSW 活動保険の加入
  - ・弁護士との連携体制の整備

#### （4）広報・啓発活動の実施

- ①事例集の配布
  - ・「社会福祉法人による社会貢献活動事例集 VOL4」の配布
- ②大分県社協広報誌、ホームページを活用した情報発信
  - ・大分県社協広報誌「だいふく」及びホームページ「しせつの窓」を活用し、事例集から活動を紹介するなど、社会福祉法人の社会貢献活動を発信

## 福祉サービス評価センターおおいた

福祉サービスの質の向上及び利用者への情報提供を目的とする福祉サービス評価事業として、福祉サービス第三者評価及び地域密着型サービス等外部評価を実施した。

### 1 福祉サービス評価委員会の開催

回数	期 日	主 な 内 容
第1回	4月17日	(1) 令和元年度事業実績及び決算見込について (2) 令和2年度事業計画及び収支予算について
第2回	9月25日	(1) 令和2年度事業の進捗状況について (2) 厚生労働省通知について
第3回	2月5日	(1) 令和2年度事業の進捗状況について

### 2 地域密着型サービス等外部評価審査委員会の開催

期 日	主 な 内 容
4月24日	(1) 令和元年度評価センター事業実績及び決算見込について (2) 令和2年度評価センター事業計画及び予算について

### 3 評価・調査実績

評価結果は、評価を受けた事業者の同意を得て独立行政法人福祉医療機構の WAM・NET や当センターのホームページに公表し、福祉サービス利用者へ情報提供を行った。

#### (1) 福祉サービス第三者評価

種 別	R 2 件数	R 1 件数	H30 件数	H29 件数	H28 件数
特別養護老人ホーム		3	1	2	2
通所介護	1		1	3	1
訪問介護					
保育所（認定こども園含む）	4		2	2	
障害者支援施設	2			2	
障害児施設	1			1	
救護施設		1			
児童養護施設	3	2	2	5	2
母子生活支援施設	1	2		1	2
児童自立支援施設				1	
乳児院				1	
児童心理治療施設	1			1	
合 計	13	8	6	19	7

## (2) 地域密着型サービス等外部評価

種 別	R 2 件数	R 1 件数	H30 件数	H29 件数	H28 件数
認知症対応型共同生活介護 事業所(認知症高齢者グルー プホーム)	34	54	36	57	33
計	34	54	36	57	33

※平成22年度から、「大分県地域密着型サービス等外部評価実施要綱第3の2」の規定が適用された  
場合、外部評価実施回数が緩和されること(2年に1度受審)となったため件数が減少している。

## 4 研修・会議の開催

研 修 名	期 日	会 場	参加者
第三者評価調査者及び外部評価 調査員意見交換会	9月18日	県総合社会福祉会館	8名
福祉サービス第三者評価事業 「評価事業者普及協議会」	9月7日～28日 (動画配信期間)	—	1名

## 5 第三者評価機関に関する情報公開

- ①当センターのホームページに、規程をはじめ評価手数料等を公開している。
- ②大分県総合社会福祉会館及び大分県社会福祉介護研修センターに「福祉サービス  
評価センター大分」で福祉サービス第三者評価を受審した事業所を掲示している。

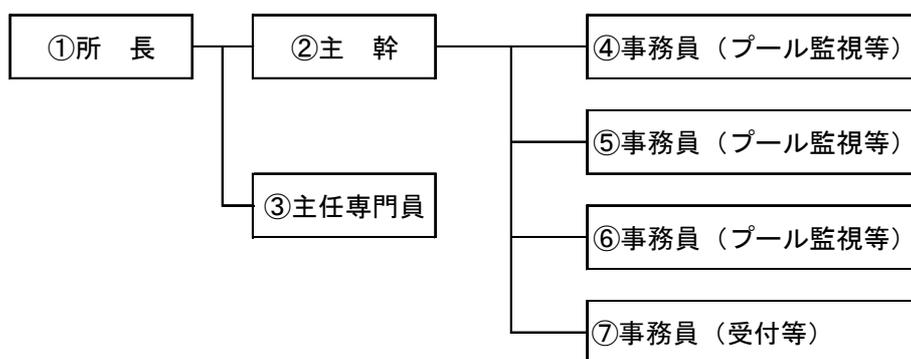
# 身体障害者福祉センター（あすぴあおおいた）

## I 管理業務の実施状況

### 1 事業の成果

- (1) 障がい者の社会参加を推進するため、障がい者関係団体、ボランティア等の協力を得、障がい者関係団体等の会議、研修、訓練の場として便宜を供与するとともに、スポーツ・レクリエーション、機能訓練、文化活動等の各教室を開催した。
- (2) 新型コロナウイルスの影響により、令和2年3月3日（火）～6月1日（月）まで利用を中止し、6月2日（火）（温水プールは6月9日（火））から、感染拡大防止策を講じた上で再開した。なお、各種大会及びあすぴあフェスタ2020は、参加者等の安全の確保が難しいこともあり中止した。

### 2 管理運営組織



## II 管理運営の利用状況

### 1 全体の利用状況

	令和2年度	令和元年度	対前年比
開所日数	298日	303日	98.3%
障がい者利用者数	15,820人	23,967人	66.0%
介護者・ボランティア	5,571人	9,830人	56.7%
福祉団体等	3,648人	7,996人	45.6%
障がい者以外の利用者	18,413人	28,100人	65.5%
総利用者数	43,452人	69,893人	62.2%

### 2 利用登録団体

- (1) 文化施設利用登録団体 (45団体)
- (2) スポーツ団体利用登録団体 (29団体)

### 3 主催大会・行事の開催状況等について

(1) 主催大会（第18回卓球バレー大会等9大会）

新型コロナウイルスの影響により全て中止

(2) 夢物語作品展

・ 期 日：令和2年11月1日（日）～11月29日（日）

・ 内 容：教室受講生等の作品をセンター内展示スペース（1、2階）にて展示  
（各部門の作品数）

展 示 内 容	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
絵画・造形	11	5・合同作品	合同作品	15
書 道	13	15	11	8
絵 手 紙	16	9	18	53

(3) 第35回障害者による書道・写真全国コンテスト

・ 主 催：全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）

・ 募集期間：令和2年9月17日（木）～10月16日（金）

・ 内 容：○書道部門 1点出展

○写真部門 3点出展

○携帯フォトの部 1点出展

\* 審査結果：

○書道部門 銀賞 松 井 瑛 美 氏 「愛」

○写真部門 金賞 波多野 亜 美 氏 「物語の夜」

○写真部門 銀賞 元 木 敬 一 氏 「君はなに者？」

### 4 円滑な利用に向けた取り組みについて

(1) 令和2年度下半期 施設利用調整会議

・ 日 時：令和2年8月9日（日）13:30～14:00

・ 団体数：24団体 25名

・ 内 容：①施設利用に当たっての留意事項等 ②利用希望の重なる団体間の調整  
③教室・大会等の日程調整 など

(2) 令和3年度上半期 施設利用調整会議

・ 日 時：令和3年2月28日（日）13:30～14:30

・ 団体数：対象92団体

・ 内 容：①利用希望の重なる団体間の調整、②教室・大会等の日程調整 など

(3) 体育室利用予約会

・ 日 時：原則、毎月第一週の閉館日の翌日（12回）

・ 団体数：延べ202団体

・ 内 容：上記「施設利用調整会議」で障がい関係団体が利用する日を除いた日を対象に、一般団体の利用を調整する。

#### (4) 駐車場利用調整会議

- ・ 日 時：毎月末
- ・ 参加者：あすぴあおいた、県社会福祉協議会総務・企画情報部、県母子父子福祉センター、管理室（（株）メンテナンス）
- ・ 内 容：翌月の総合社会福祉会館全体の駐車場利用見込みを把握の上、日単位での臨時駐車場確保の可否を検討

### 5 運営委員会の開催について

- ・ 日 時：令和3年2月24日（水）13：30～15：00
- ・ 内 容：① 令和2年度事業報告について  
② 令和3年度事業計画（案）について

### 6 自主事業等について

#### (1) 夏季期間の温水プール個人利用開放

- ・ 期 日：令和2年7月30日（木）から8月27日（木）までの期間中の木曜日
- ・ 時 間：10：00～12：00
- ・ 対 象：障がい者（児）とその介助者

#### (2) 冬季期間の温水プール個人利用開放

- ・ 期 日：令和2年11月13日（金）から令和3年3月26日（金）までの期間中の月2回の金曜日
- ・ 時 間：13：00～15：00
- ・ 対 象：一般、障がい者（児）とその介助者

#### (3) あすぴあフェスタ 2020 の開催

- ・ 新型コロナウイルスの影響により中止

#### (4) あすぴあ倶楽部の運営（令和元年度開設）

- ・ 障がいのある人もない人も趣味や娯楽等を通じて共に楽しむことを目的に開設
- ・ 現在、「切り絵」、「折紙」、「合唱」、「将棋」、「機織り」、「オカリナ」、「パンづくり」、「英語」、「音楽」の各倶楽部が発足しているが、新型コロナウイルスの影響もあり、10月から「切り絵」、「折紙」、「将棋」、「機織り」、1月から「オカリナ」の各倶楽部を再開
- ・ 開催回数は22回、参加者は延べ136名（障がい者は60名）

倶楽部名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
切り絵・折紙	1回 17名	1回 11名	1回 12名	1回 8名	1回 6名	1回 6名	6回 60名
将棋	1回 12名	1回 7名	1回 7名	1回 5名	1回 4名	1回 5名	6回 40名
機織り	1回 6名	1回 4名	1回 5名	1回 4名	1回 4名	1回 5名	6回 28名
オカリナ				3回 6名	1回 2名		4回 8名
計	3回 35名	3回 22名	3回 24名	6回 23名	4回 16名	3回 16名	22回 136名

## 7 各種研修への参加等について

### (1) 職員研修会

#### ① 手話研修

- ・期 日：令和2年4月7日（火）～30日（木）13:30～14:30 計7回
- ・参加者：延べ46名
- ・その他：当センター職員以外に障害者社会参加推進センター職員も参加

#### ② 新採用職員研修

- ・期 日：令和2年4月8日（水）13:30～15:30
- ・会 場：視聴覚室
- ・参加者：1名

#### ③ メンター、メンティ合同研修会

- ・期 日：令和2年5月28日（木）13:30～15:30
- ・会 場：大分県総合社会福祉会館4階大ホール
- ・参加者：1名

#### ④ AED講習会

- ・期 日：令和2年6月3日（水）13:30～14:30
- ・会 場：視聴覚室
- ・参加者：5名

#### ⑤ 防災訓練（通報訓練・シェイクアウト訓練）

- ・期 日：令和2年11月18日（水）、令和3年3月2日（火）

### (2) 視察・見学

#### ① 大分市立津留小学校（5年生見学）

- ・期 日：令和2年10月16日（金）9:30～11:30
- ・会 場：体育室、温水プール等
- ・内 容：大分県身体障害者福祉センター（県総合社会福祉会館）施設見学、卓球バレー体験、福祉用具・介護ロボット展示、説明
- ・見学者：生徒76名（2クラス）・引率教員3名
- ・協 力：卓球バレー指導員3名、大分県社会福祉介護研修センター職員2名

#### ② 大分市社会教育委員会委員（視察・意見交換）

- ・期 日：令和2年10月31日（土）10:00～12:00
- ・会 場：県総合社会福祉会館 3階 中研修室
- ・内 容：①施設紹介、事業概要説明  
②意見交換（テーマ/障がいのある方が生涯にわたって学び続けることの必要性）
- ・視察者：山崎清男 委員長（大分大学名誉教授）他20名

#### ③ スポーツ庁次長（視察）

- ・期 日：令和2年11月15日（日）13:30～14:30
- ・場 所：体育室、温水プール、卓球室、視聴覚室、調理実習室 等
- ・内 容：①施設紹介、事業概要説明  
②意見交換（eスポーツを中心に）
- ・視察者：スポーツ庁次長 藤江陽子氏／障害者スポーツ振興室専門職 矢野直香氏
- ・その他：大分車いすマラソン2020出席のため来県

## 8 ボランティアの育成について

(1) センターボランティア登録者数  
43名（令和3年3月末現在）

(2) ボランティアの活動状況（3月末まで延べ参加人数）

区 分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
教 室	207	373	312
大会・行事	—	24	67

(3) 令和2年度 あすぴあおおいた登録ボランティア研修

日 時：令和3年3月27日（土）13：30～15：30

場 所：大分県総合社会福祉会館 3階 中研修室

内 容：①「令和3年度あすぴあおおいた（大分県身体障害者福祉センター）事業計画について」

説明 あすぴあおおいた（大分県身体障害者福祉センター）

所 長 飯田 隆次

②講義「発達障がい者への支援について」

講師 大分県発達障がい者支援センターE C O A L（イコール）

副センター長 田中 秀征

参加者：19名

## 9 施設・設備の維持管理について

(1) 施設維持管理

① 温水プールの水質検査 ※各項目とも検査基準に適合

・ 毎日（センター職員が測定）

○ 遊離残留塩素濃度（0.4 mg/L～1.0 mg/L）

○ 水温管理（31.5℃±0.5℃）

・ 毎月（委託：（株）エスク横浜分析センター）

検 査 項 目	検 査 日	
ア 水素イオン濃度（PH値 5.8～8.6）	4月 6日（月）	10月 9日（金）
	5月 13日（水）	11月 7日（土）
イ 濁度（2度以下）	6月 26日（金）	12月 7日（月）
ウ 有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）（12 mg/l以下）	7月 10日（金）	1月 8日（金）
エ 大腸菌（検出されないこと）	8月 7日（金）	2月 15日（月）
オ 一般細菌（200CFU/ml以下）	9月 4日（金）	3月 5日（金）

・ 年1回（委託：（株）エスク横浜分析センター）

検 査 項 目	検 査 日
ア 総トリハロメタン（クロロホルム等）（概ね0.2 mg/l以下）	8月 7日（金）
イ レジオネラ属菌（検出されないこと）	

② 温水プール水の入替及び掃除 委託業者：(株)メンテナンス

- ア 令和2年5月25日(月) 8:00~14:00
- イ 令和2年10月5日(月) 8:00~14:00
- ウ 令和3年2月8日(月) 8:00~14:00

③ 法定点検

- ・ 空気環境測定：5月29日(金)、7月31日(金)、9月30日(水)、11月20日(金)、1月29日(金)
- ・ 自動扉定期点検：6月10日(水)、9月28日(月)、12月11日(金) 3月22日(月)
- ・ 害虫駆除：6月29日(月)、9月4日(金)(ユスリカ駆除)、12月21日(月)
- ・ 煤煙測定：8月24日(月)、2月9日(火)
- ・ 消防設備等点検：8月31日(月)、2月18日(木)
- ・ ガス設備定期保安点検：12月14日(月)
- ・ 貯水槽(受水槽・高架水槽)清掃：1月11日(月)

④ 定期点検(建築基準法)

- ・ エレベーター定期点検：毎月1回
- ・ 温水ボイラー点検：4月15日(水)、10月23日(金)
- ・ キュービクル定期点検：6月4日(木)
- ・ 電気設備点検：9月14日(月)、10月6日(火)
- ・ 中央監視装置保守管理点検：10月8日(木)
- ・ 冷温水発生機管内チューブ洗浄：10月31日(土)

⑤ 保守点検

- ・ 壁面式バスケットゴール：4月8日(水)
- ・ 機能回復訓練室 トレーニング器具：2月8日(月)

⑥ 保健所立入検査(温水プール)：8月4日(火)

(2) 施設・設備整備

- ① ソーラータンク循環ポンプ取替工事(令和3年1月)
- ② 障害者社会参加推進センターエアコンファンコイル交換工事(令和3年1月)
- ③ 温水プール更衣室女子トイレ自動水洗取替工事(令和3年2月)
- ④ wifi環境整備工事(令和3年3月)

(3) 小修繕工事等

No.	設 備	修 繕 内 容	修繕月
①	温水プール	温水プール循環濾過装置のメーターの結露対策	4月
②		屋上ソーラー配管漏水修理	4月
③		温水プール消火器ボックス(3箇所)回収	6月
④		温水プールのコーススロープ用ターンバックルカバー補修	8月
⑤		温水プール長椅子の修理	8月
⑥		温水プールのスポーツタイマー修理	10月
⑦		温水プール送風機Vベルト交換	12月
⑧		温水プール還風機Vベルト交換	12月
⑨		温水プール背泳ぎ用ターン標識設置用支柱取付工事	12月
⑩		シャワー室(男女)カーテンレール取替	1月
⑪		温水プール内シンク水漏れ補修	2月
⑫		温水プール障がい者用女子トイレウォシュレット設置等	2月

⑬		温水プール系統空調機温度調節器等取替	3月
⑭		温水プール内男子トイレ開閉窓取手の緩み修繕	3月
⑮		温水プール内男子トイレ照明器具修繕	3月
⑯	体育室	体育室東側非常灯保護鉄枠の応急処置	4月
⑰		体育室（北側中央）避難誘導灯の防護鉄枠の修復	6月
⑱		体育室LED照明（3箇所）交換	6月
⑲		体育室（東側）網戸の修繕・交換	7月
⑳		体育室網戸の一部破損による応急処置	9月
㉑		体育室網戸修理・張替	10月
㉒		体育室排煙窓オペレーター装置修理	10月
㉓		体育室防球ネット破損補修	3月
㉔		体育室入口ドア（左側）開閉不具合修繕	3月
㉕		体育室トランポリンスプリング交換	3月
㉖		視聴覚室	視聴覚室ブラインドの昇降コード（紐）の修理
㉗	視聴覚室音響・映像システム修理		3月
㉘	生活訓練室	生活訓練室（和室）エアコンスイッチ保護枠の補修	6月
㉙	療育訓練室	療育訓練室ブラインド修理	11月
㉚		自閉式ドア修理	1月
㉛	感覚訓練室	感覚訓練室ブラインドの昇降コード（紐）の修理	6月
㉜		感覚訓練室ブラインド修理	11月
㉝	調理実習室	調理実習台折りたたみ自在水栓補修	2月
㉞		調理実習室ガスコンロ置台（3台）清掃・ガス台マット張替	3月
㉟	娯楽室	娯楽室外枠窓の安全平板の変形処置	4月
㊱	機能訓練室	トレーニング器具ワイヤー交換・調整	3月
㊲	その他	駐車場の案内板の表示変更	5月
㊳		自動扉の鍵フックの修理	5月
㊴		障害者社会参加推進センターエアコン水漏れ応急処置	7月
㊵		受付化粧板の応急処置	11月
㊶		体育室前廊下照明器具修繕	2月
㊷		ベンチイス張替補修（プール更衣室前・療育訓練室内等）	3月
㊸		1階廊下照明器具修繕	3月

## 10 広報の状況

(1) ホームページ等による情報提供（URL <http://www.sc-oita.net/>）

① 行事・お知らせ等の最新情報（随時更新）

② 施設予約状況の案内

〈ホームページアクセス件数〉

・令和3年3月末日：26,903件（令和2年3月末日：24,939件）

(2) 印刷物による広報

No.	内 容	枚 数	配 布 先
①	センター主催教室受講生募集	2,000部	各関係機関、施設、受講生
②	利用案内（プール用）	200部	利用者用
③	利用案内（体育室・卓球室）	200部	利用者用
④	年報（令和元年度版）	200部	各関係機関、施設等

## 11 関係機関との連携状況（NPO 団体等との連携による教室・大会の開催）

（1）各種教室実施に係る連携

- ①親子水泳教室 [県身体障がい者福祉水泳指導者協会]
- ②スポーツ吹矢教室 [大分県スポーツウエルネス吹矢協会大分中央支部]
- ③水中リフレッシュ教室・いきいきリフレッシュ教室  
[NPO 法人にここフィットネス協会]

## 12 利用者満足度調査（アンケート調査の実施）について

対象団体（者）	調査時期	備考
会議室等利用団体（登録 45 団体）	2月～	
スポーツ施設使用団体（登録 29 団体）	2月～	
個人の利用者（一般を含む）	2月～	
教室等受講者	教室等終了時	

## 13 主な苦情等

- （1）利用再開（機能回復訓練室）の時期について（令和 2 年 5 月 25 日）
- （2）窓口対応について（令和 2 年 6 月 20 日）

## 14 サービス改善事業

（1）文化芸術地域支援事業

- ・ 「地域で障がい者の芸術体験をしたい」その活動のヒントやアイデアがほしい障がい者支援施設・団体等に対し、書道、絵手紙、おりがみ等の創作活動に精通した講師を派遣。 → 応募なし

（2）介護予防支援講座等の開催

- ① プールパーソナルレッスン
  - ・ 新型コロナウイルスの影響により中止
- ② トレーニングアドバイス
  - ・ 新型コロナウイルスの影響により中止
- ③ 介護予防（転倒予防等）教室
  - ・ 期 日：令和 3 年 2 月 18 日（木）・25 日（木）14:30～15:30
  - ・ 講 師：山崎フィットネス研究所 代表 山崎 陽二氏
  - ・ 内 容：手軽にできる筋力トレーニングやボール等の道具を使った運動等を集団で行い、歩行能力の維持・向上や転倒しない身体づくりを学ぶ。
- ④ 介護予防（園芸療法・苔玉作り）教室
  - ・ 期 日：令和 3 年 3 月 6 日（土）10:00～11:30
  - ・ 講 師：大分短期大学園芸科 助教 小石 鉄兵氏
  - ・ 内 容：園芸療法について学び、苔玉作りを体験する。

## 15 指定管理について

### (1) 指定管理者評価部会について

- ・ 期 日：令和2年7月28日（火）15：30～16：30（現地調査）  
令和2年7月29日（水）14：55～15：20（ヒアリング）
- ・ 会 場：県庁舎1階12会議室
- ・ 参加者：2名

### (2) 次期指定管理事業者の公募について

- ・ 令和3年4月1日から8年3月31日までを指定期間とする大分県身体障害者福祉センター指定管理の事業者公募に応募
- ・ 令和2年9月4日（金）、指定管理者指定申請書を県に提出（従来の取組に加え、「障がい者eスポーツの普及啓発」などを新規に提案）
- ・ 令和2年10月29日（木）の「第2回指定管理候補者選定委員会」において提案内容を説明
- ・ 令和2年12月11日（金）、県議会第4回定例会において大分県社会福祉協議会を指定管理者とする議案（公の施設の指定管理者の指定について）を可決

## 【トピックス】

- 1 「絵画・造形教室まちかどギャラリー」を大分市中央町商店街で開催
  - ・期 日：令和2年11月6日（金）～11月30日（月）
  - ・場 所：「肉たらしーの」店舗横通路（大分市中央町商店街第一ビル1階）
  - ・内 容：絵画・造形教室受講者の共同

作品の展示

- ・協力者：一般社団法人 Y. H 2  
代表 梅本 弥生氏



- 2 こどもクリスマス会を開催

- ・期 日：令和2年12月20日（日）13:30～15:00
- ・場 所：大分県母子・父子福祉センター会議室
- ・内 容：映画上映会（トムとジェリー～傑作コレクション）、クッキーの配布
- ・参加者：14名
- ・その他：①12月の1か月間、1階玄関と2階階段前にクリスマスツリーを設置  
②クリスマス前後にセンター利用児童にクッキーをプレゼント



※7月には七夕飾りを製作



- 3 温水プールに背泳ぎ用ターン標識（フラッグ）を設置  
当プールを利用する障がい福祉関係団体からの要望を受け、令和2年12月18日（金）に、背泳ぎ用ターン標識（フラッグ）を両端から5mの位置に設置。



- 4 雛人形（七段飾り）の飾り付け

おりがみ教室の甲斐清子講師から寄贈された雛人形を令和3年1月30日（土）に、講師はじめボランティアの方々と共に、一階の交流談話室に設営。



- 5 絵画の受贈

令和3年3月25日（木）に大分市西新地にお住まいの阿部恵子様から絵画3点の寄贈を受け、早速、センター内に展示。



### Ⅲ 令和2年度の教室・講座等の開催

#### 1 教室・講座等の開催

##### (1) スポーツ・レクリエーション教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
1	親子スポーツ教室A/B	トランポリンなどを使った様々な運動で体を動かし、スポーツの楽しさを体感します。	令和2年7月～令和3年3月	各8回	13:30～15:00 15:00～16:30	山崎 陽二・木城 八都子 フィットネストレーナー
2	親子水泳教室	水に慣れることや泳ぎの基本を学び、遊泳の楽しさを体感します。	令和2年7月～10月	7	10:00～11:30	藤本 正広 県障がい者水泳指導者協会
3	卓球バレー教室	6人1チームで卓球台を囲み、障がいの程度に関係なく楽しむことのできる競技です。	令和2年8月～令和3年2月	7	10:00～11:30	佐藤 貞子 県卓球バレー協会公認指導員
4	車いすテニス教室	車いすに乗って行うテニスで、2バウンドまでの返球が認められる競技です。	令和2年7月～令和3年2月	8	10:00～12:00	福島 文男 太陽の家車いすテニスクラブSpash代表
5	スポーツウエルネス吹矢教室	腹式呼吸を応用した「スポーツ吹矢式呼吸」で健康増進を図り、的を狙う楽しさを体感できます。	令和2年7月～令和3年2月	8	10:00～11:30	大西 實 県スポーツウエルネス吹矢協会
6	ポッチャ教室	パラリンピックの公式種目で「床の上のカーリング」とも呼ばれています。	令和2年7月～令和3年2月	8	10:00～12:00	渡辺 法子 大分ポッチャ代表
7	フライングディスク教室	円盤(ディスク)を遠くに投げたり、標的の輪をめがけて投げる競技です。	令和2年9月～11月	3	10:00～11:30	大分県障害者フライングディスク協会 指導者

##### (2) 趣味・文化 教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
8	料理教室A(土曜)/B(日曜)	地元の旬の食材を使った料理を作り、楽しい時間を過ごします。	令和2年11月～令和3年2月	各4回	10:00～13:00	城井 久美子 食生活改善推進員
9	絵画・造形教室	絵画をはじめとした芸術にふれ、絵を描くことや工作することの楽しさを学びます。	令和2年7月～令和3年2月	8	13:30～15:30	梅本 弥生 梅本美術研究所代表
10	実用書道教室	日常的に使うペン字や筆ペンを使った熨斗書きの他、毛筆や硬筆を楽しく学びます。	令和2年7月～令和3年2月	8	13:30～15:30	河野 悦子 県美術協会会員
11	絵手紙教室	四季の野菜・果物・花などを題材にし、絵手紙を作成します。	令和2年7月～令和3年2月	8	10:00～12:00	原野 彰子 絵手紙協会認定講師
12	パソコンアドバイス教室	ワードやエクセルの実用的な機能を中心に学びます。	令和2年7月～令和3年2月	8	13:30～15:30	佐藤 清一 ボランティア7みちの会代表
13	おりがみ教室	おりがみで季節を感じる作品を作り、手先と頭を活性化し、楽しい時間を過ごします。	令和2年7月～令和3年2月	8	10:00～13:00	甲斐 清子 日本折紙学会指導員
14	音楽教室	発声方法を学び、様々な音に親しむなど、歌や楽器を通じた音楽の楽しさにふれます。	-	-	-	中島 健司

##### (3) 機能訓練 教室

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
15	水中ウォーキング教室	温水プールで歩くことの楽しさを体感し、リハビリにつなげます。	令和2年7月～10月	11	10:30～12:00	木城八都子 フィットネストレーナー
16	水中リフレッシュ教室	入水前の体操や温水プール内では、普段使わない身体を意識して使い、身体機能を高めます。	令和2年7月～10月	11	10:30～11:30	岡田 理絵 NPO法人こここフィットネスクラブ
17	いきいきリフレッシュ教室	日常生活でも取り組める簡単な運動を学んでいきます	令和2年11月～令和3年2月	15	10:30～11:30	岡田 理絵 NPO法人こここフィットネスクラブ
18	リハビリ運動教室	健康に毎日過ごすための生活の見直し、大病にかからないための予防方法を学びます。	令和2年7月～令和3年2月	7	10:00～11:00	大平 高正 ハートリハソラ・PT
19	介護予防 筋力トレーニング教室	手軽にできる筋力トレーニングやストレッチ、ボールなどの道具を使った運動などを集団で行い、歩行能力の維持・向上や転倒しない体づくりを学びます。	令和3年2月	2	14:30～15:30	山崎 陽二 フィットネストレーナー
20	園芸療法・苔玉作り教室	園芸療法について学び、苔玉作りを体験します。	令和3年3月	1	10:00～11:30	小石 鉄兵 大分短期大学園芸科 助教

##### (4) 自主事業

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	講師
21	水泳パーソナルレッスン	温水プールでの遊泳の楽しさを体感し、リハビリにつなげます。	-	-	-	稲田 亜紀 日本水泳連盟基礎水泳指導員
22	トレーニングパーソナルレッスン	様々な運動や測定などをしながら、健康増進を図り、介護予防に繋げる方法を学びます。	-	-	-	都甲 純 県立病院主任理学療法士

##### (5) あすびあ倶楽部

No.	教室名	内容	期間	回数	時間	備考
23	あすびあ倶楽部(切り絵・折紙)	障がいのある人もない人も趣味や娯楽等を通じて共に楽しむ場として開設	令和2年10月～令和3年3月	6	13:30～15:00	
24	あすびあ倶楽部(将棋)		令和2年10月～令和3年3月	6	13:30～15:00	
25	あすびあ倶楽部(機織り)		令和2年10月～令和3年3月	6	13:30～15:00	
26	あすびあ倶楽部(オカリナ)		令和3年1月～令和3年2月	4	13:30～15:00	
27	あすびあ倶楽部(パンづくり)		-	-	-	
28	あすびあ倶楽部(英語)		-	-	-	

## 2 教室別参加人数内訳

### (1) スポーツ・レクリエーション教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳												合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般		
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計						
親子スポーツ教室	8	5	0	0	39	0	16	60	48	0	10	8	126	
親子スポーツ教室	8	7	0	0	54	0	1	62	13	0	7	0	82	
親子水泳教室	7	10	0	7	26	0	10	53	45	15	15	5	133	
卓球バレー教室	7	1	0	0	33	0	0	34	22	1	6	0	63	
車いすテニス教室	8	16	0	0	45	0	8	69	31	9	19	0	128	
スポーツウエルネス吹矢教室	8	16	0	0	37	3	0	56	10	12	16	0	94	
ポッチャ教室	8	37	0	0	49	0	1	87	10	15	11	0	123	
フライングディスク教室	3	8	0	0	17	0	0	25	2	1	3	0	31	
計(a)	57	100	0	7	300	3	36	446	181	53	87	13	780	

### (2) 趣味・文化教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳												合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般		
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計						
料理教室A	4	1	3	0	11	0	0	15	5	10	4	0	34	
料理教室B	4	3	2	1	14	0	0	20	7	10	4	0	41	
絵画・造形教室	8	10	0	0	37	0	0	47	19	16	10	0	92	
実用書道教室	8	14	0	0	17	3	0	34	9	9	16	0	68	
絵手紙教室	8	29	0	0	28	0	1	58	19	9	14	3	103	
パソコンアドバイス教室	8	7	0	8	9	0	1	25	8	9	23	0	65	
おりがみ教室	8	15	3	0	14	1	4	37	5	13	9	0	64	
音楽教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(b)	48	79	8	9	130	4	6	236	72	76	80	3	467	

### (3) 機能訓練教室

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳												合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般		
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計						
水中ウォーキング教室	11	67	10	0	0	0	0	77	8	18	15	0	118	
水中リフレッシュ教室	11	52	0	0	0	0	0	52	0	11	15	0	78	
いきいきリフレッシュ教室	15	70	0	0	0	7	0	77	7	14	15	0	113	
リハビリ運動教室	7	13	0	0	20	2	0	35	8	11	12	0	66	
介護予防筋トレ教室	2	9	0	0	0	2	0	11	0	4	3	1	19	
園芸療法・苔玉づくり教室	1	4	0	0	0	1	0	5	2	2	2	0	11	
計(c)	47	215	10	0	20	12	0	257	25	60	62	1	405	

### (4) 自主教室・講座等

教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳												合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般		
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計						
水泳パーソナルレッスン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
トレーニングパーソナルレッスン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
あすびあ倶楽部	22	23	1	2	13	5	16	60	10	17	31	18	136	
クリスマス会	1	0	0	1	4	0	0	5	6	1	2	0	14	
計(d)	23	23	1	3	17	5	16	65	16	18	33	18	150	

### (5) 大会等

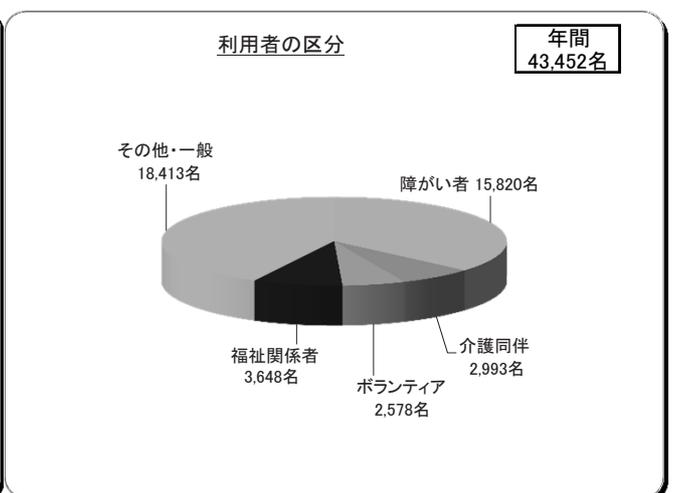
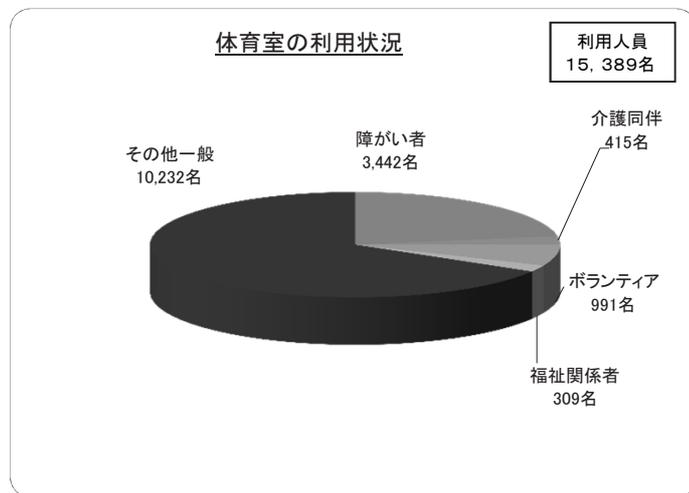
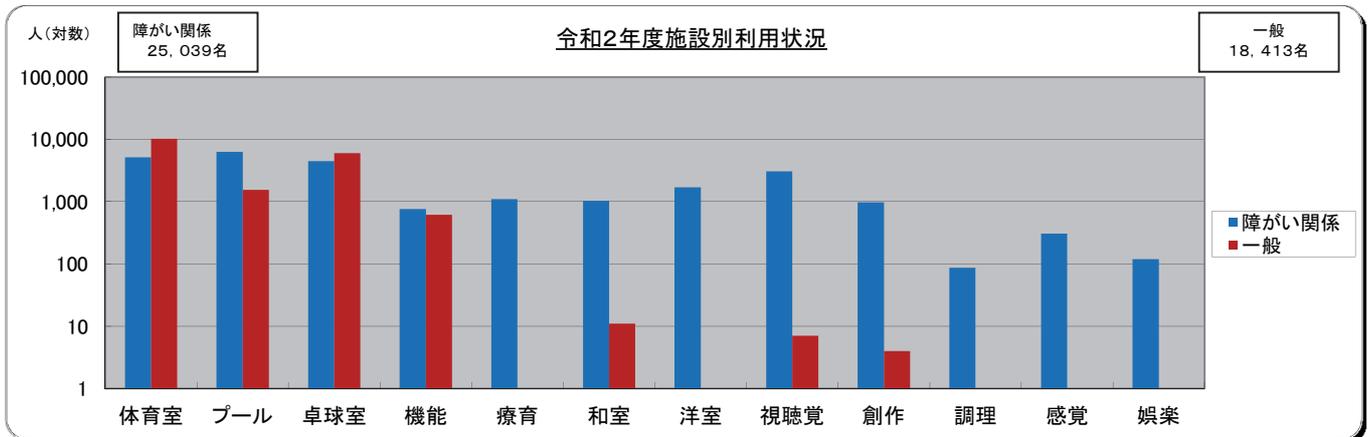
教室・講座・大会名	回数	受講者・参加者内訳												合計
		障がい者							介護	ボランティア	福祉	その他一般		
		肢体	視覚	聴言	知的	内部	精神	小計						
ふうせんバレーボール大会(第25回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
囲碁大会(第35回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
将棋大会(第35回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
卓球バレー大会(第17回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サウンドテーブルテニス大会(第34回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
フライングディスク大会(第15回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県社協会長杯卓球大会(第34回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
オセロ大会(第3回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
スポーツ吹矢大会(第6回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(e)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

教室・講座等 総計(a~e)	175	417	19	19	467	24	58	1,004	294	207	262	35	1,802
----------------	-----	-----	----	----	-----	----	----	-------	-----	-----	-----	----	-------

IV 令和2年度 施設別・障がい別利用状況表

単位:人

	団 体 利 用					個 人 利 用										合計	
	障がい者	介護 同伴	ボラン ティア	福祉 関係者	その他 一般	肢体	視覚	聴、言	知的	内部	精神	介護 同伴	ボラン ティア	福祉 関係者	その他 一般		
体 育 室	3,442	415	991	309	10,232												15,389
温 水 プ ール	2,909	1,425	56	377	250	603	79	14	221	168	76	262	74	0	1,298		7,812
卓 球 室	68	2	14	8	0	2,544	24	1,263	204	84	201	58	6	0	5,994		10,470
機能回復訓練室	1	0	0	0	0	360	3	38	3	244	19	90	5	0	617		1,380
療育訓練室	703	172	133	86	0												1,094
生活訓練室(和)	458	99	247	230	11												1,045
生活訓練室(洋)	604	169	313	617	0												1,703
視 聴 覚 室	809	194	438	1,615	7												3,063
創 作 作 業 室	458	23	204	294	4												983
調 理 実 習 室	44	15	20	8	0												87
感 覚 訓 練 室	138	49	62	58	0												307
娛 楽 室	38	20	15	46	0												119
<b>合計</b>	<b>9,672</b>	<b>2,583</b>	<b>2,493</b>	<b>3,648</b>	<b>10,504</b>	<b>3,507</b>	<b>106</b>	<b>1,315</b>	<b>428</b>	<b>496</b>	<b>296</b>	<b>410</b>	<b>85</b>	<b>0</b>	<b>7,909</b>		<b>43,452</b>



---

## 社会福祉介護研修センター

---

令和2年度は、第3期指定管理者（平成28～令和2年度）最終年度として「2020大分県社会福祉介護研修センター研修体系」に基づき、行政職員や施設職員等の育成、資質の向上を図るとともに、県民への福祉・介護に対する正しい知識と技術の普及啓発に努めた。

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止せざるを得ない研修もあったが、手指消毒や換気の徹底、定員制限、Web研修の導入などの対策を講じ、階層別・職種別研修をはじめ、認知症介護実践者、障がい者の自立を支援する相談支援従事者、介護支援専門員に対する専門研修等を実施した。

一般県民向けには、高齢化の進展に伴い、一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が見込まれるため、健康寿命延伸のための介護予防教室として新たに「太極拳教室」を、また認知症予防教室等を定期的に開催した。さらに自立支援の視点で学ぶ「介護技術教室」や、在宅生活のための「住宅改修教室」等を開催した。

また、ノーリフティングケアを一般県民へ広く啓発するため、県内全域の介護技術講師への研修を実施するとともに、サービス改善提案事業である「福祉用具・介護ロボット地域普及・啓発事業」と併せて、地域で開催される介護教室や福祉系専門学校で、リフトを含めた最新の福祉用具や介護ロボットを展示・体験してもらうなど普及啓発に努めた。

毎年11月に、大分県保健医療団体協議会等と連携して開催する県民参加型の「センターまつり」については、やむを得ず中止したが、福祉用具アイデア作品展は例年どおり実施し、多くの優れた作品を展示した。

福祉・介護人材確保対策としては、福祉のしごと就職フェアの地域開催や、ハローワークでの相談会を行うほか、HPに特設サイトを設置しWebによるマッチング支援も導入した。「介護入門者研修」については、当研修センターでの開催に加え、県北、県南地域でも実施し、介護未経験者などの多様な人材の参入促進を図った。

## 総務・人材部

### 【福祉人材センター事業】

福祉関係の求人・求職の紹介・斡旋、情報提供、人材確保に関する実態調査や子どものための福祉講座などを実施し、福祉人材の確保と資質の向上に努めた。

#### (1) 福祉人材無料職業紹介事業

- ① 情報提供 求人情報一覧の配布（毎月）  
求人票の掲示（福祉人材センター内）  
「福祉のお仕事」での求人情報の掲載（インターネット）  
介護研修センターホームページへの求人・求職者情報の掲載

② 月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談(件)	161	104	300	359	283	255	292	216	219	276	216	253	2,934
求職(名)	27	36	45	51	31	21	28	36	25	36	44	36	416
求人(件)	55	74	173	85	89	159	82	114	135	139	107	110	1,322
(名)	84	132	330	143	181	284	121	241	229	240	202	169	2,356
紹介(名)	8	4	1	6	1	2	6	6	5	1	11	13	64
就職(名)	6	3	1	1	1	1	6	3	5	0	9	11	47

(2) 福祉職場への就職説明会の実施

① 2020年夏 福祉のしごと就職フェアの開催 <中止>

当初予定会場：大分県社会福祉介護研修センター

当初予定期日：令和2年8月9日（日）

事前申込者：116名（学生83名、一般求職者33名）

※特設サイトによる個別面談方式にて対応

面談募集期間：8月～10月

特設サイト参加事業者：74事業所

面談希望者数：13名（就職決定者数：5名）

② 2021年春 大分・別府・由布地域福祉のしごと就職フェアの開催 <中止>

当初予定会場：大分県社会福祉介護研修センター

当初予定期日：令和3年2月6日（土）

事前申込者：38名（学生1名、一般求職者37名）

※特設サイトによる個別面談方式にて対応

面談募集期間：1月～3月

特設サイト参加事業者：46事業所

面談希望者数：8名（就職決定者数：5名）

(3) 福祉人材確保推進事業の実施

① 大分県福祉人材確保推進会議の開催

福祉、特に介護人材の確保を図るため、課題の共有化、課題解決のための協議・研究・情報交換を目的に開催した。

期 日：令和3年1月22日（金）（書面審議）

内 容：令和2年度の取り組み状況等について

委 員：県（高齢者福祉課、障害福祉課、雇用労働政策課）、大分労働局、大分公共職業安定所、介護労働安定センター大分支部、社会福祉法人経営者

協議会、老人福祉施設協議会、老人保健施設協会、知的障害者施設協議会、身体障害児者施設協議会、介護福祉士会、智泉福祉製菓専門学校、別府溝部学園短期大学、県立大分南高校の各代表者

② 再就職支援講習会

介護現場への再就職を希望する者等を対象に介護技術や自分がイメージする介護の仕事、認知症ケアのポイント、利用者や職員とのコミュニケーション、就職活動のポイントについての研修を実施し、就職支援を図った。

期 日：令和3年1月20日、21日、27日、28日の4日間

内 容：「自分のイメージする介護の仕事とは」「認知症ケアのポイントと基礎知識」「コミュニケーション」「就職活動のポイント」

参加者：10名（延29名）

③ 子どものための福祉講座

県内の小・中・高校生を対象に車いす、高齢者疑似体験等福祉の入門講座を開催し、福祉を体験する機会を提供することにより福祉に対する理解と関心を深め「福祉の心」の一層の醸成を図ることを目的に実施した。

ア 介護研修センター実施分

実 施 主 体：大分県社会福祉介護研修センター

実 施 回 数：5回

参加延人数：301名

	ジュニア基礎コース		親子ふれあい スクール	
	半日コース	1日コース		
対 象	小・中・高校	小・中・高校	小学生・保護者	
実施場所	大分県社会福祉介護研修センター、公民館、中学校			
実施回数	小学生	3回	小学生	0回
	中学生	1回	中学生	0回
	高校生	1回	高校生	0回
	計	5回	計	0回
参加者数	小学校	158名	小学校	0名
	中学校	122名	中学校	0名
	高校	21名	高校	0名
	計	301名	計	0名

イ 地域実施分

実 施 主 体：市町村社会福祉協議会

実 施 回 数：21回

参加延人数：826名

	福祉巡回教室	親子ふれあい入門教室
対 象	小・中・高校	学生・保護者等
実施場所	7地域 (市町村社協)	
実施回数	小学校14回 中学校5回 高校 0回 計19回	計2回
参加者数	小学校552名 中学校 190名 高校 0名 計742名	計84名

(実施内容)

区 分	実施日	実施団体名	参加者	実施内容
福祉巡回教室	6月25日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	50名	高齢者疑似体験
	7月17日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	43名	認知症サポーター養成講座
	7月17日	安岐小学校 (国東市社会福祉協議会)	45名	高齢者疑似体験 車いす体験 福祉講話
	8月28日	彦陽中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	20名	車いす体験、 アイマスク体験
	9月14日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	52名	福祉講話 絵手紙体験
	10月20日	木立小学校 (佐伯市社会福祉協議会)	17名	車いす体験
	10月23日	北馬城小学校 (宇佐市社会福祉協議会)	22名	高齢者疑似体験
	10月27日	木立小学校 (佐伯市社会福祉協議会)	16名	盲導犬とのふれあい 体験
	11月9日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	53名	手話体験

福祉巡回教室	11月16日	青江小学校 (津久見市社会福祉協議会)	33名	福祉講話
	11月17日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	51名	アイマスク体験
	11月20日	青江小学校 (津久見市社会福祉協議会)	44名	車いす体験
	11月25日	護江小学校 (杵築市社会福祉協議会)	30名	高齢者疑似体験 車いす体験 アイマスク体験
	11月26日	蒲江翔南中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	31名	高齢者疑似体験 車いす体験
	12月4日	津久見小学校 (津久見市社会福祉協議会)	56名	車いすバスケット
	12月10日	佐伯南中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	48名	車いす体験 アイマスク体験
	12月11日	佐伯南中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	48名	車いす体験 アイマスク体験
	12月18日	藤原小学校 (日出町社会福祉協議会)	40名	視覚障がい福祉講話
	1月14日	宇目緑豊中学校 (佐伯市社会福祉協議会)	43名	福祉講話
親子ふれあい入門教室	12月3日	青江小学校 (津久見市社会福祉協議会)	50名	認知症サポーター養成講座
	12月14日	姫島村青少年健全育成村民会議	34名	福祉講話 認知症について

④ 調査・研究事業の実施

ア 県内の社会福祉施設等での職員採用や退職の実態、中高年齢者の受入状況、さらには人材確保や定着のための対策等を調査して、今後の人材確保に資するため「社会福祉施設等における人材確保に関する調査」を実施した。

イ 求職者の求職活動の参考として提供するため「福祉の仕事・資格ガイドブック」（令和2年度版）を作成した。

(4) 人材確保特別推進事業の実施（※詳細は社会福祉従事者研修に掲載）

① 社会福祉施設等新任職員研修及び新任介護担当職員研修の開催

ア 社会福祉施設等新任職員研修

社会福祉従事者として必要な基礎知識、心得や福祉の理念及び介護技術等を習得するとともに、自己啓発を図ることを目的として実施した。

期 日：令和2年9月12日～10月18日 計4日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：63名

内 容：講義・演習

イ 社会福祉施設等新任介護担当職員研修

介護業務に携わる職員の均質化を図るとともに、サービスの全体の質の向上を図ることを目的に実施した。

期 日：令和2年9月26日～令和3年3月3日 計5日間

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：27名

内 容：講義・演習・実技講習

② 資格取得試験準備講習会の開催

ア 社会福祉士養成講座

令和2年度（第33回）社会福祉士国家試験の受験対策として、大分県社会福祉士会の協力を得ながら受験対策講座を実施した。

期 日：令和2年10月11日～10月24日 計4日間

及び模擬試験10月25日

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：講義 24名（会場5名、オンライン19名）

模擬試験 68名（会場15名、自宅53名）

内 容：講義 19科目 模擬試験

イ 介護支援専門員実務研修受講試験受験準備講習会（自主事業）

期 日：令和2年7月5日、12日、19日 計3日間

及び模擬試験8月16日

会 場：大分県社会福祉介護研修センター

参加者：講習会 19名 模擬試験 34名  
 内容：講義 5科目 模擬試験

【日田市福祉人材バンク事業】

(1) 福祉人材バンク事業

求職登録者への求人情報紙の配布（3ヶ月に1回）

日田市社会福祉協議会のホームページに求人情報一覧を掲載（8回）

求人確保のための施設訪問等実施 94回

月別求職・求人・紹介・就職状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談(件)	21	9	10	17	10	12	15	8	12	17	8	10	149
求職(名)	16	1	4	18	1	0	16	0	0	15	0	0	71
求人(件)	46	31	40	45	24	42	35	34	39	37	43	42	458
(名)	68	40	54	59	33	58	52	42	55	62	54	56	633
紹介(名)	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
就職(名)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	5

(2) 説明会・講習会等の実施

「2020 介護職場就職支援講習会」の開催 <中止>

(3) 福祉人材確保相談事業の実施

① 企業合同 ビジネス合コン企業合同説明会 <中止>

② 第24回 市民健康福祉まつり・相談コーナー<中止>

(4) 啓発、広報事業の実施

① 機関誌の発行

日田市社会福祉協議会と共同発行「社協だより ひた」に福祉人材情報を掲載  
 (年3回：令和2年7月号、11月号、3月号掲載)。約27,000部を作成し、  
 市内全戸に配布

② 関係市町との連携

日田市、玖珠町、九重町の広報誌に福祉人材情報を掲載。

日田市及び日田市社会福祉協議会公式ウェブサイト福祉人材センター・バン  
 ク情報を掲載

### 【福祉・介護人材確保対策事業】

福祉・介護職員等の福祉人材の確保・定着を図るため、福祉・介護事業者と就職希望者との面談の機会を提供する地区別就職フェアの開催や、福祉に関心のある者に対して職場を体験する機会を提供するなど、福祉職場への参入を促した。

また、コロナ禍による制限がある中、ハローワーク等での相談や事業所訪問を通じて福祉・介護人材のマッチング支援を行った。

#### (1) 職場体験事業

福祉・介護の仕事に関心のある者に対して、職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供することにより、福祉・介護の仕事への関心を高め、人材の参入を促進した。

実施期間：令和2年6月2日から2月27日まで

受入施設：20施設（実数 19施設）

体験者数：32名（実数 21名） 延べ 40日

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
延人員	0	16	12	1	2	0	1	0	0	32
延日数	0	18	16	1	4	0	1	0	0	40

\*就職決定者数： 6名

#### (2) 介護入門者研修実施事業

会場 ①中津総合ケアセンターいずみの園

②佐伯市保健福祉総合センター和楽、大分県社会福祉介護研修センター

③大分県社会福祉介護研修センター

期日 ①令和2年7月21日、28日、8月4日、11日（4日間）

②令和2年9月23日、30日、10月4日、7日（4日間）

③令和2年11月15日、29日、12月6日、13日（4日間）

参加者 ①21名 ②17名 ③16名

内容 介護未経験かつ無資格の方が、日常に役立つ介護の知識や介護職としての必要な基本的技術の実践的手法を学ぶ。3時間の「基礎講座」と18時間の「入門講座」（合計21時間）

#### (3) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

福祉人材センターに福祉人材確保推進員3名を配置し、個々の求職者に相応しい職場を開拓するとともに、働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を実施した。

##### ① ハローワーク等における出張相談

大分を除く6か所のハローワークで月2回（中津は月1回）「福祉のしごと出張相談」を実施した。なお、新型コロナウイルス感染防止のため4月～5月は中止した。

〈ハローワーク等出張相談実績〉

(名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談者総数	0	0	8	12	11	5	13	12	12	15	9	9	106
ハローワーク別													
府	0	0	4	6	4	4	7	7	5	8	3	5	53
日田	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
宇佐	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	6
中津	0	0	1	1	0	0	1	2	1	1	1	0	8
佐伯	0	0	0	0	0	1	2	1	1	3	1	1	10
豊後大野	0	0	1	0	3	0	1	0	1	1	0	2	9
ホルトホール大分	0	0	2	0	2	0	2	2	2	2	4	1	17
性別													
男性	0	0	1	2	4	4	4	7	6	6	5	3	42
女性	0	0	7	10	7	1	9	5	6	9	4	6	64
福祉関係資格													
無資格者	0	0	5	5	8	4	10	7	6	13	5	7	58
有資格者	0	0	3	7	3	1	3	5	6	2	4	2	30
年齢													
10代	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
20代	0	0	2	1	0	0	3	1	0	2	1	1	11
30代	0	0	0	2	0	1	3	2	4	1	1	1	15
40代	0	0	1	3	2	0	4	6	3	2	2	3	26
50代	0	0	4	3	7	2	0	1	2	7	5	1	32
60代	0	0	1	2	2	2	2	2	2	3	0	3	19
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(「福祉関係資格」及び「年齢」には、不明の者は含まない。) ※4～5月は感染症対策のため開催中止

相談内容については、「求人を知りたい」が48件(24.6%)、福祉の仕事について知りたいが65件(33.3%)、「資格の取得方法を知りたい」が48件(24.6%)、「職場体験事業について」が13件(6.7%)、「その他」が21件(10.8%)であった。

② その他の出張相談等

ア 出張相談・出張登録等

名 称	月 日	会 場	相談者数
出張登録	6月5日	大分介護福祉士専門学校	5名
出張登録	6月17日	別府溝部短期大学	22名
出張登録	6月15日	智泉福祉製菓専門学校	25名
出張相談	10月9日	智泉福祉製菓専門学校 (介護労働安定センター)	20名
合同企業就職相談会	11月29日	竹田市総合社会福祉 センター	1名
計(5回)			73名

③ 就職フェア等の開催

ア 日田・玖珠・九重地域福祉のしごと就職フェア(Web面談に変更)

期 間：令和2年9月～11月  
内 容：WEBによる就職面接会（対象事業所：毎月の求人登録事業所）  
面談申込者：2名

イ 県北地区福祉のしごと就職フェア  
会 場：宇佐市さんさん館  
期 日：令和2年9月26日（土）  
参加者：8名  
内 容：就職面接会（参加事業所：10事業所）

ウ 県南地区福祉のしごと就職フェア  
会 場：三余館  
期 日：令和2年10月10日（土）  
参加者：9名  
内 容：就職面接会（参加事業所：10事業所）

エ 速見・杵築・国東地域福祉のしごと就職フェア  
会 場：日出町保健福祉センター  
期 日：令和2年10月31日（土）  
参加者：7名  
内 容：就職面接会（参加事業所：13事業所）

オ 豊肥地区福祉のしごと就職フェア  
会 場：豊後大野市総合文化センター エイトピアおおの  
期 日：令和2年11月28日（土）  
参加者：11名  
内 容：就職面接会（参加事業所：8事業所）

※ 就職フェアによる就職決定者数 合計8名

#### ④ 事業所訪問

コロナ禍において、福祉・介護事業所への訪問が制限される中、福祉人材確保推進員が、人材確保や定着に関する情報提供や助言指導等を、電話、ファックス、メールなどにより行った。

#### ⑤ 福祉の就職フェア・出張相談会の広報

ポスター・チラシ作成、新聞折り込み、関係諸機関配布、新聞5社に「就職フェア」、「福祉のしごと相談会」の広告掲載  
特設サイトによる参加事業所の求人情報掲載や個別面談のPR

#### ⑥ 介護の仕事入門セミナー事業の開催

介護サービス事業への幅広い新たな人材の確保をめざして、介護の仕事に関心のある方、介護の仕事に就きたいと考えている方などの掘り起こしを図り、就労や学びへの動機づくりのため開催した。

会 場：J:COM ホルトホール大分 408 会議室  
期 日：令和3年1月29日（金）18:30～20:30

参加者：22名

内 容：講義：介護職の魅力紹介

- ・介護に関する基礎知識
- ・介護福祉の仕事紹介
- ・段階的専門研修の紹介
- ・介護施設職員による介護職の魅力紹介

### 【福利厚生センター事業】

福祉・介護人材確保対策の一環として、民間社会福祉従事者等の福利厚生を充実することを目的に、平成6年度に設置された社会福祉法人福利厚生センターが運営する「ソウェルクラブ」への加入促進を図るとともに、県内会員を対象とした会員交流事業を実施した。

#### (1) 福利厚生センター事業の実施

##### ① 会員の加入促進

###### ア 加入勧奨事業

- ・福祉施設への戸別訪問

###### イ 広報活動

- ・研修センターだよりに案内記事を掲載
- ・就職フェア参加事業所に資料配布、説明  
(新型コロナウイルス感染防止のため中止)

###### ウ 令和2年度の加入状況

68 法人	164 事業所	3,727 名
-------	---------	---------

##### ② 会員の健康管理

生活習慣病予防検診費用助成	1,212 名
---------------	---------

##### ③ 会員の慶事のお祝い

ア 永年勤続記念品贈呈	472 名
-------------	-------

イ 出産お祝品贈呈	88 名
-----------	------

ウ 資格取得記念品贈呈	61 名
-------------	------

エ 結婚お祝品贈呈	64 名
-----------	------

オ 入学お祝品贈呈	202 名
-----------	-------

##### ④ 会員のリフレッシュ

クラブサークル活動助成	1,287 名
-------------	---------

#### (2) 会員交流事業等の実施

##### ① レジャー施設等利用補助券(1,000円相当)の発券

発券枚数： 0枚 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)

利用実績： 0枚

指定施設：九州自然動物公園アフリカンサファリ、スギノイパレス、ラクテンチ、豊の国健康ランド、城島高原パーク、ハーモニーランド、うみたまご、くじゅう花公園、CITY SPA てんくう

- ② 映画チケット（会員負担金 800 円/枚）の発券  
 発券枚数： 0 枚 （TOHOシネマズ全国共通券）  
 （新型コロナウイルス感染防止のため中止）

③ 会員交流事業 （1 事業）

行事名	開催日	内 容	募集	申込	配布
その他 (1)	12月13日	「QUOカード」1,000円分 全会員へ配布	—	—	3,727枚

【介護支援専門員実務研修受講試験】

大分県から指定試験実施機関の指定を受け、介護支援専門員実務研修受講試験を次のとおり実施した。

(1) 試験日

令和2年10月11日（日）

(2) 試験会場

大分大学 且野原キャンパス 大分市大字且野原700

(3) 受験申込期間

令和元年6月2日（火）～7月1日（水）

(4) 合格発表

① 発表日時

令和元年12月2日（水）12時

② 掲示場所

- ・社会福祉介護研修センターHP、県庁HP
- ・県庁本館、県内各振興局の掲示板

(5) 受験者数等の状況

① 受験申込者数 565 人

② 受験者数 514 人

③ 合格者数 80 人（合格率 15.6%、全国平均 17.7%）

(6) 主な業務内容

- ① 試験会場の確保
- ② 受験案内の作成、印刷
- ③ 試験概要の広報
- ④ 受験申込受付、申込書・受験整理票の整理
- ⑤ 受験資格審査、受験票発送
- ⑥ 試験対応（試験監督員への説明会、試験会場準備、警備員の確保等）
- ⑦ 採点集計業務、受験データ等チェック
- ⑧ HP、掲示板等での合格発表、本人への合否通知
- ⑨ 試験結果の本人への簡易開示

## 介護研修・総合相談部

少子高齢、核家族化に加え、認知症高齢者や後期高齢者など医療と介護を必要とする高齢者等の増加が見込まれることから、県民が健康寿命を延ばし、誰もが住み慣れた地域で生き生きと生活できることが求められている。

そのため介護予防の意識づけと、家庭や地域における介護機能の強化を図るため、認知症に関する研修や、介護予防、技術教室をよりニーズに即した内容に編成し、福祉用具や介護支援及び自立支援型ロボットの啓発や効果的な活用の普及を図った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実習を主とした研修については中止とせざるを得ないものもあったが、開催時には定員を減らし、体温測定や感染防止などの対策をしたり、オンライン形式に変更するなどして実施した。

### 【介護実習・普及センター事業】

#### (1) 一般県民等対象研修関係

(回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
見学コース (一般)	県民・企業・海外他	10	227
介護入門コース (一般)	県民・企業・海外他	24	452
介護予防教室(1日間)	県民	18	212
介護技術教室(8日間)	県民	3	249
認知症予防教室(1日間)	県民	19	238
認知症介護教室(1日間)	県民	10	121
テーマ別教室(1日間)	県民	9	87
公開介護教室(1日間)	県民	3	183
福祉用具・介護ロボット地域普及・啓発事業(1日間)	県民・福祉や介護に係る学校	8	326
合 計		104	2,095

#### (2) 専門職対象研修

(回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
福祉用具・介護ロボット等研修	介護支援専門員、福祉用具貸与事業者等	1	35
合 計		1	35

#### (3) 啓発及び情報提供

- ① パンフレット等の配布、新聞記事や情報誌への掲載、SNSを活用した運動教室の配信の実施
- ② 図書・DVD等の貸出 貸出件数 116 件、383 本

【委託事業】

(1) 社会福祉施設職員等研修事業 (回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
介護技術講師養成研修 (11日間)	特別養護老人ホーム・障害者支援施設等の介護福祉士、訪問介護員等	1	8
介護技術講師継続研修 (1日間)	介護技術講師	3	31
障がい者(児)居宅介護職員養成研修(2日間)	介護保険法に基づく訪問介護員養成研修修了者	1	12
合 計		5	51

(2) 介護予防職員育成推進事業 (回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
介護保険事業所トップセミナー	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における開設者、管理者等	2	75 (集合34 Zoom41)
サービス計画担当者研修 【基礎課程】(2日間) 【応用課程】(4日間)	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における 現任のサービス計画担当者	(基礎) 2	59
		(応用) 2	27
介護職員現任者研修 (3日間)	指定訪問介護事業所又は指定通所介護事業所における現任の介護職員	2	39
合 計		8	200

【自主事業】

(1) 福祉用具専門研修 (回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
福祉用具プランナー研修 (8日間)	介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、介護福祉士等	中止	
福祉用具専門相談員指定講習会(7日間)	福祉用具専門相談員を目指す者	1	13
リフトリーダー研修 (2日間)	施設等で腰痛予防策を積極的に推進しようとする者	1	28
合 計		2	41

## (2) 介護担当職員技術研修

(回、人)

研 修 名	対 象 者	回数	参加者
摂食・嚥下セミナー	「食」に携わる医療、介護、福祉職等	中止	
排泄初級セミナー	排泄ケアに関わっている者、または今後今後関わる者	中止	
コンチネンスプレセミナー	排泄ケアに関わっている者	1	21
摂食・嚥下セミナーおよび排泄初級セミナー合同スキルアップセミナー	関心のある者（資格は問わない）	中止	
合 計		1	21

## 【高齢者総合相談事業】

急速に進行する高齢社会に対応するため、高齢者やその家族が日常生活において抱える心配ごと・悩みごと、また介護の問題や福祉用具、高齢者が住みやすい住宅の改修などの相談に応じた。また、情報の収集や提供をすることにより、高齢者及びその家族の福祉の増進に努めた。

## (1) 相談事業

- ① 日常生活における心配ごと・悩みごとなどの一般相談
- ② 医療・介護・機能回復、住宅増改築、からだの悩み、法律、税務、年金、認知症介護の専門相談
- ③ 相談件数 5,553 件  
(内訳) 電 話 2,553 件  
来 所 3,000 件

(内訳)

(件、%)

	生活安全	法律	経済	福祉サービス	保健・医療	計
電話	788	184	43	1,210	328	2,553
来所	257	32	25	2,588	98	3,000
計	1,045	216	68	3,798	426	5,553
割合	18.8%	3.9%	1.2%	68.4%	7.7%	100.0%

## (相談件数の推移)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
4,726件	5,212件	5,753件	6,678件	5,553件

(2) 福祉情報の収集・提供

- ① 大分県高齢者総合相談センターホームページに研修、利用者情報を掲載
- ② 広報紙「大分県社会福祉介護研修センターだより」や新聞広告による情報提供
- ③ 相談業務担当職員に対する研修の実施 2回 67名

(3) 啓発事業

- ① 生活・介護用品アイデア作品展  
福祉専門校、福祉施設や一般から募集した介護用品について、独自の工夫等により介護者の負担の軽減を図ったアイデア作品を展示した。  
・出品数 38点

(4) 福祉用具等の相談内容 (件、%)

項目	件数	率	項目	件数	率
排泄	187	7.6	被服	194	8.0
入浴	321	13.1	自助具	208	8.5
移動	553	22.5	コミュニケーション	175	7.1
移乗	298	12.1	ユニバーサルデザイン	32	1.3
ベッド、床ずれ	259	10.6	住宅改修等	226	9.2
合計				2,453	100.0

(5) 高齢者の居住環境の改善に関する啓発

住宅改造モデル展示場のリーフレット等による啓発と具体的な相談対応などの活用

(6) 関係機関との連携

地域包括支援センター、在宅介護支援センター、地域総合相談支援センター、保健所、福祉事務所、市町村社協など関連機関と随時情報交換を行い、各種相談に応じた。  
・相談件数：420件

【ノーリフティングケア普及促進事業】

介護現場における職員の離職防止・定着促進及び生産性の向上などを目指して、ノーリフティングケア（持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア）の普及促進を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実地研修では、オンラインを使用する方法に変更するなど、事業所間で工夫して実施した。

ア マネジメント研修（6月10日：102人参加）

①施設長等の意識改革、②導入に係る組織体制・職員研修、③福祉機器導入支援  
イ 推進施設における実地研修（6回（7～10月）：19施設参加）

①推進施設見学、②推進施設の取組、③導入検討施設の課題検討

ウ 新規取組施設における実地研修（施設毎に4回（11～3月）：7施設参加）

①導入に係る目的・目標設定、②教育担当者への技術指導、③今後の取組みへの助言

## 社会福祉研修部

### 【社会福祉従事者等研修事業】

県市町村の福祉関係行政職員、社会福祉施設及び社会福祉協議会の役職員など、社会福祉従事者の資質向上のための研修を実施し、マンパワーの育成に努めた。

#### (1) 行政職員研修

研 修 名	対 象 者	日数	参加者
新任職員研修	着任後1年未満の職員	2日	90名
高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉担当職員	1日	5名
障がい福祉担当職員研修	障がい者福祉担当職員	1日	5名

#### (2) 社会福祉施設職員等研修

##### ① 階層別研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参加者	
新任職員研修	(前期)	実務経験1年未満の職員	2日	63名
	(後期)		2日	61名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程1組	各職場において、中堅職員に相当する者	2日	32名	
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程2組		2日	19名	
指導監督職員研修	指導監督職員	2日	33名	
施設長研修	施設長	1日	31名	
監事・評議員研修	法人の監事及び評議員	1日	35名	

##### ② 職種別研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参加者	
高齢者福祉施設相談職員研修	高齢者福祉施設の相談員	1日	49名	
新任介護担当職員研修	新任介護担当職員	前期	2日	27名
		後期	3日	25名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程3組	各職場において、中堅職員に相当する者	2日	17名	
障がい児(者)施設等職員研修	直接処遇職員	1日	19名	
事務担当職員研修	事務担当職員	2日	45名	
給食担当職員研修	調理員	1日	31名	
	管理栄養士・栄養士	1日	27名	
看護担当職員研修	看護担当職員	1日	60名	
介護支援専門員実務研修	令和元年度合格者等	7日	89名	
	令和2年度合格者等	8日	82名	

研 修 名		対 象 者	日 数	参 加 者
介護支援専門員 専門(更新)研修	課程Ⅰ	6か月以上	11日	121名
	課程Ⅱ	3年以上	8日3組	345名
介護支援専門員更新研修		介護支援専門員証の有効 期間が1年以内に満了する 者(実務未経験者)	11日2組	198名
介護支援専門員再研修		介護支援専門員証の有効期 間が失効した者	11日2組	37名
相談支援従事者初任者研修		相談支援専門員に従事す る者	7日	83名
相談支援従事者現任研修		相談支援専門員の現任者	3日	中止

### ③ 課題別研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参 加 者
認知症介護基礎研修	介護保険施設等の介護職 員	1日	44名
認知症介護実践者研修	介護保険施設等の実務者、 グループホームの計画策 定担当者就任予定者等	7日2組	143名
認知症介護実践リーダー研修	介護保険施設等の実務者	10日	34名
認知症対応型サービス事業開 設者研修	開設者、代表者、役員	1日	7名
認知症対応型サービス事業管 理者研修	管理者の就任予定者	3日	73名
小規模多機能型サービス等計 画作成担当者研修	計画作成担当者、就任予 定者	2日	8名
〈介護支援専門員実践力向上 研修〉	介護支援専門員	1日	20名
〈キャリアパス制度構築・運 用研修〉	社会福祉施設、社会福祉 協議会等の経営者、人事 担当者等	1日	27名
〈新型コロナウイルス感染症 対策講座〉	社会福祉施設職員	1日	72名

### (3) 地域福祉活動従事者研修

#### ① 社会福祉協議会職員研修

研 修 名	対 象 者	日 数	参 加 者
社会福祉協議会新任職員研修	新任社会福祉協議会職員	1日	36名
社会福祉協議会課長・係長研修	社会福祉協議会の課長・係長	2日	47名
社会福祉協議会理事・事務局長研修	社会福祉協議会の理事・事務局長	1日	21名

## 令和2年度 大分県福祉サービス運営適正化委員会事業報告

大分県福祉サービス運営適正化委員会は、運営監視合議体と苦情解決合議体の2つの委員会により、日常生活自立支援事業の監視を通じ、同事業の適正な推進と利用者等からの苦情の適正な解決を図ることに努めた。

### 1 福祉サービス利用援助事業の監視

大分県社会福祉協議会から契約締結審査会や市町村社会福祉協議会の現物調査等日常生活自立支援事業の実施状況について報告を受け、本事業全般の監視を行った。

#### (1) 運営監視合議体の開催

運営監視合議体を開催し、福祉サービス利用援助事業実施状況についての報告を受け、事業内容や個別ケースについて必要に応じて助言を行う。

※令和元年度は開催無し。

#### (2) 福祉サービス利用援助事業に係る現物調査

日常生活自立支援事業担当者とともに福祉サービス利用援助事業を行う社会福祉協議会を訪問し、現地にて調査を実施し、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス等関係書類の確認を行った。

(全調査者数：213件)

対象期間	対象社協名	調査日	調査件数
令和2年4月 ～令和3年3月	玖珠町	10月7日(水)	10
	九重町	10月7日(水)	15
	姫島村	10月21日(水)	2
	大分市	10月22日(木)	12
	由布市	10月22日(木)	5
	宇佐市	10月27日(火)	12
	竹田市	11月17日(火)	15
	豊後大野市	11月17日(火)	22
	日田市	11月18日(水)	22
	国東市	11月24日(火)	14
	杵築市	11月24日(火)	14
	別府市	12月14日(月)	10
	中津市	12月15日(火)	11
	豊後高田市	12月18日(金)	12
	臼杵市	12月22日(火)	14
	津久見市	12月22日(火)	4
	佐伯市	12月23日(水)	15
日出町	1月13日(水)	4	

## 2 福祉サービスに関する苦情の解決

福祉サービス利用者本人や家族などからの苦情や相談に対し、助言や関係機関につなぐなどの対応をした。また、福祉サービス提供事業所における苦情解決体制整備を促進するため、事業所を対象とする研修会を開催するとともに、直接事業所を訪問し体制整備の促進を図った。

### (1) 苦情解決合議体の開催

審議案件無しのため、開催無し。

### (2) 福祉サービスに関する苦情解決セミナーの開催

事業所段階での苦情解決が円滑に図られるように、社会福祉施設の苦情解決責任者や苦情受付担当者及び第三者委員を対象としたセミナーを開催し、苦情を福祉サービスの質の向上へどう繋げるのか等について研修し、以て現場における良質なサービス提供のための体制整備を促した。

開催年月日	内 容
令和2年11月24日 13:30～16:00	参加者：70名 内容：1) クレーム対応の意義と重要性 2) クレーム対応の基礎 3) まとめ  講師：麻生教育サービス(株) 専属講師 高原優子 氏

### (3) 会議・研修への参加

開催年月日	会議および研修会名	主催団体
令和2年10月16日 ～30日 (動画配信期間)	令和2年度運営適正化委員会事業研究協議会・相談員研修会	全国社会福祉協議会
令和3年3月5日	令和2年度九州ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議（オンライン）	沖縄県福祉サービス運営適正化委員会

### (4) 福祉サービス提供事業者等に対する巡回指導

施設からの相談等により、事業所を訪問し体制整備の促進を図るとともに適正な運営の支援を行った。

実施期間	種 別	件 数
令和2年4月～ 令和3年3月	障害者支援施設	2
	障害児入所施設	1
	保育所等	3
	計	6

(5) 広報・啓発等

各種研修等において制度の説明を行うとともにパンフレット等配付し、広く制度の周知を図った。

作成・配付物	主な配付先
パンフレット	大分県介護研修センター介護教室、介護支援専門員実務研修、地域包括支援センター研修会、民生委員児童委員研修会、権利擁護・成年後見セミナー等
ホームページ	一般県民等

### 3 苦情等の受付及び対応等

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

#### (1) 受付件数(月別、受付方法別)

・受付方法は電話が最も多い。

※「一般」には、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数を記入。

		受 付 方 法						計		備 考
		来 所		電 話		書 面				
		苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	
R2年	4月			2	2			2	2	
	5月	1		5				6		
	6月			5	5			5	5	
	7月		2	2	2			2	4	
	8月			6	1	1		7	1	
	9月			5	1			5	1	
	10月		1	2	1			2	2	
	11月	1		3				4		
	12月			2		1		3		
R3年	1月			1	1			1	1	
	2月			2	1	1		3	1	
	3月			2	2	7		9	2	
合計		2	3	37	16	10		49	19	

#### (2) 令和2年度種別・申出人の属性

- 申出人のその他、代理人は友人・知人である。
- 障がい分野から苦情や相談が多い。申出人は利用者本人と家族の割合が多い。
- その他分野の苦情には、病院、社協や生活保護に関するものが含まれる。
- 一般相談は、制度に関する質問などがある。

申出人 分野	利用者(本人)		家族		代理人		職員		その他		合計		備 考
	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	苦情	一般	
高齢者	2	2	7	2							9	4	
障がい	20	4	8	1							28	5	
児 童			1							1	1	1	
その他	8	4	3	4						1	11	9	
合 計	30	10	19	7						2	49	19	

(3) 種別並びに苦情内容の区分

- 苦情の内容としては、①サービス内容（職員の接遇）に関する内容が多かった。
- あっせんや通知に至るまでの苦情解決対応は無かった。

苦情の相手先	区 分	受 付	苦 情 苦情解決の結果						一 般 相 談
			①	②	③	④	⑤	⑥	
			相 談 助 言	紹 介 伝 達	あ っ せ ん	通 知	そ の 他	継 続 中	
合 計	①サービス内容（職員の接遇）	39	31	0	0	0	0	0	8
	②サービス内容（サービスの質や量）	7	4	0	0	0	0	0	3
	③利用料	0	0	0	0	0	0	0	0
	④説明・情報提供の不足	3	3	0	0	0	0	0	0
	⑤被害・損害	1	1	0	0	0	0	0	0
	⑥権利侵害	2	2	0	0	0	0	0	0
	⑦その他	16	8	0	0	0	0	0	8
	合 計	68	49	0	0	0	0	0	19

(内訳)

高 齢 者	①サービス内容（職員の接遇）	9	9						
	②サービス内容（サービスの質や量）	2							2
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	0							
	⑤被害・損害	0							
	⑥権利侵害	0							
	⑦その他	2							2
障 が い	①サービス内容（職員の接遇）	20	16						4
	②サービス内容（サービスの質や量）	5	4						1
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	3	3						
	⑤被害・損害	1	1						
	⑥権利侵害	2	2						
	⑦その他	2	2						
児 童	①サービス内容（職員の接遇）	2	1						1
	②サービス内容（サービスの質や量）	0							
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	0							
	⑤被害・損害	0							
	⑥権利侵害	0							
	⑦その他	0							
そ の 他	①サービス内容（職員の接遇）	8	5						3
	②サービス内容（サービスの質や量）	0							
	③利用料	0							
	④説明・情報提供の不足	0							
	⑤被害・損害	0							
	⑥権利侵害	0							
	⑦その他	12	6						6

※1つのケースで区分が複数にまたがっているケースも、主たる区分のみを記入している。  
(受付件数を、受付方法別や種別・属性別等の集計件数と合わせるため)

苦情受付件数 年次別推移

(単位：件、回)

区分／年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計
苦情	23	27	28	27	26	50	36	40	42	14	38	38	25	29	49	492
一般	33	33	36	63	42	25	17	12	10	1	4	7	11	24	19	337
合計	56	60	64	90	68	75	53	52	52	15	42	45	36	53	68	829
対応延回数	103	162	141	228	230	203	119	126	120	33	123	114	72	66	68	1,908

※昨年度と比較すると相談件数はやや増加している。平均対応時間は30分～40分。  
対応延回数から見ると、月平均5～6件程度の相談を受けた。

